

藤井寺市の図書館活動

令和元年度（2019年度）版

- ・ 令和2年度要覧
- ・ 令和元年度活動報告



藤井寺市立図書館

目 次

	ページ
1. 図書館基本方針	1～5
2. 藤井寺市立図書館のあゆみ	6～9
3. 図書館の組織	
(1) 組織図	10
(2) 職員配置	10
(3) 図書館・アイセル シュラ ホール図書コーナー・支所図書コーナー・ 川北配本所・出張図書館サービスの所在地・開館時間・休館日	11
(4) 図書館システム機器構成図	12
4. 令和2年度図書館活動	
(1) 図書館予算	13
(2) 図書館行事・講座	14～15
5. 図書館資料	
(1) 所蔵資料	16
(2) 年間受入図書冊数	16
(3) 蔵書構成	17
(4) 雑誌新聞一覧表	18
6. 令和元年度利用統計	
(1) 施設別月別個人利用状況	19
(2) 団体貸出・リクエスト受付件数・CD貸出枚数利用状況	20
(3) 団体貸出登録数	20
(4) 年齢別登録者数と登録率および個人貸出冊数	20
(5) 分野別蔵書冊数と貸出冊数の回転率	20
(6) 広域相互利用統計	20
(7) コピーサービス（有料）利用状況	20
(8) 市立小・中学校別貸出状況	21
(9) 図書の相互貸借	22
(10) 貸出ベストリーダー（一般書・児童書・CD）	23～25
(11) 年度別利用状況	26～28
(12) 年度別貸出状況の推移	29～31

7. 令和元年度視覚障がい者サービス	
(1) 利用登録人数	3 2
(2) 録音図書・雑誌 (テープ図書・デージー図書)・点字図書貸出統計	3 2
(3) 録音図書・雑誌 (テープ図書・デージー図書)	
・点字図書の他館借用およびサピエの利用状況	3 2
(4) デージー図書再生機貸出状況	3 2
8. 令和元年度図書館活動実施状況	
(1) 事業活動	3 3～3 4
(2) テーマ展示	3 5～3 6
(3) 特設コーナー設置等の状況	3 7
(4) 職員研修等派遣状況	3 8
(5) 集会室利用状況	3 9
(6) 図書館ホームページ利用状況	3 9
(7) 図書館見学・体験学習	4 0
(8) おはなし会語り手派遣事業	4 1
9. 市史・紀要・文化財シリーズ・藤井寺むかしばなしの頒布統計	4 2
1 0. 生涯学習審議会	4 2
1 1. 関係団体及び活動状況	
藤井寺市朗読の会ひびき	4 3～4 5
藤井寺市ボランティアサークルおはなしころりん	4 5～4 8
1 2. 参考資料	
・藤井寺市立図書館条例	4 9
・藤井寺市立図書館条例施行規則	4 9～5 4
・藤井寺市立図書館処務規程	5 4～5 5
・藤井寺市生涯学習審議会条例	5 5～5 7
・藤井寺市立図書館資料収集方針	5 7～5 8
・藤井寺市立図書館資料除籍 (廃棄) 基準	5 8～5 9
・寄贈・寄託に関する取扱基準	6 0～6 1
・藤井寺市立図書館障害者サービス実施要綱	6 1～6 3
・藤井寺市立図書館雑誌スポンサー制度実施要綱	6 3～6 5
・複写サービス	6 6
・図書館の自由に関する宣言	6 7
1 3. 施設概要	6 8

1. 図書館基本方針

1. 基本方針：生涯を通じて読書に親しめる市立図書館を目指します。

市立図書館は、図書館資料の充実に努めるとともに、絵本の読み聞かせやおはなし会、子育て支援のための絵本入門講座の開催、小学校でのブックトークなど、子どもたちが読書に親しめるような環境づくりをはじめ、生涯学習支援の施設として、「だれでも・いつでも・どこでも・必要なとき・必要な資料を利用できる、市民に親しまれる図書館」を目標に、地域に根づいた図書館活動をすすめていきます。

また、資料・情報や施設・設備の整備・拡充と、利用の促進を図りつつ、情報化、高齢化など、社会の変化に応じたサービスの向上をめざします。

2. 事業の概要

(1) 地域の課題解決のための支援

ア. 図書館資料の整備・充実・保存

高度化・多様化する市民ニーズに対応した資料提供ができるよう、図書館資料の充実に努めます。具体的には、図書（一般書・児童書）を中心に視聴覚資料や逐次刊行物も含め、全分野にわたって資料の整備充実に努めるとともに、蔵書構成に配慮しながら資料収集を図ります。また、古代史料整備基金により、考古学、古代史及び世界遺産関連図書を購入し、当館の蔵書の特色づけを進めます。

- ・新刊書（小説・実用書・教養書・参考図書・児童書・絵本・大活字図書・地図・外国語資料）
- ・逐次刊行物（雑誌・新聞）
- ・古代史料
- ・視聴覚資料（CD・ビデオ・紙芝居）
- ・郷土資料（藤井寺市、南河内地区、大阪府に関する資料）の収集・整理
- ・子どもの読書推進のための児童書の充実
- ・視覚障がい者用図書（録音図書・点訳絵本）の自館作成
- ・蔵書の管理・保存（不正持出防止システム）

イ. 障がい者・高齢者に対する読書支援、サービスの充実

録音図書・大活字図書・LLブックの収集をすすめます。また拡大読書器・音声読書器・貸出用録音図書再生機等の機器を活用しサービスを充実させます。

同じく整備したデジタル録音機、CDコピー機等の録音図書製作機器による録音

図書の自館製作を推進します。また、デジタル図書を迅速に提供するため、視覚障害者情報総合ネットワーク『サピエ』に加入しています。

また、改正した「藤井寺市立図書館障害者サービス実施要綱」の周知を図り利用を促進します。図書館に登録している視覚障害のある利用者を対象にアンケート調査を行い、今後のサービスに生かします。

ウ. 郷土の文化の継承・保存

藤井寺市に伝わる昔話集「藤井寺むかしばなし やっつけられた たかたか坊主」(中野千代著)に収録された話をおはなし会で語ります。また、その販売等を通じて、子どもたちをはじめ様々な年齢層に、郷土を理解し、愛する心を育てるとともに、郷土の文化を伝えていきます。

郷土資料の一部として、『市史・紀要・文化財シリーズ』在庫の保管、市史編纂事業に使用した古文書・マイクロフィルム・ネガ・写真等の保存を図ります。

それとともに、『市史・紀要・文化財シリーズ』ほか、教育委員会発行の図書の販売も行います。

(2) レファレンスサービスの一層の充実

ア. 図書館サービスの向上

貸出・予約・リクエスト・レファレンスサービス(調査・相談)等に適切に対応し、図書館サービス機能の向上を図ります。

- ・レファレンス対応力の向上
- ・府立図書館・他市町村立図書館等との連携・協力

リクエスト図書の相互貸借、情報の提供

市民が他市町村の図書館で貸出を受けることができる広域相互利用を実施しています。

- ・広域相互利用実施(9市2町1村)

大阪市、東大阪市、八尾市、柏原市、松原市、羽曳野市、大阪狭山市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村

(3) 行政機関との連携

ア. 市役所他部署や外部行政機関等との連携

利用者のニーズに対応した行事や講座等の開設を進めることで、市民の読書への関心を高め、知的欲求や学習意欲の醸成を図ります。

- ・英語のおはなし会、赤ちゃんのおはなし会の実施

- ・インターンシップ、司書実習の受け入れ

(4) ICTを活用したサービスの向上

ア. インターネットを活用したサービスの充実

- ・蔵書検索、予約、利用状況照会、貸出延期
- ・ホームページの常時更新

(5) 快適な読書環境の整備

ア. 利用者がより快適に過ごしやすい環境の整備

- ・子ども連れの家族も利用しやすい環境の整備

小さな子どもを連れた家族も、安心して快適に利用しやすいよう、授乳やおむつ替えのための「赤ちゃんの駅」や、男女トイレ内には、ベビーチェアとおむつ交換シートを設置しています。

一階の幼児コーナーでは、配置している紙芝居や絵本の冊数をふやす、ぬいぐるみ・おもちゃを置き、小さな子ども連れが、楽しく過ごせるように配慮しています。

エントランスホールでは、テーブルと椅子を配置し、昼食の時間帯には音楽を流すなど、談話や飲食をしていただける、くつろげるスペースを整えます。

- ・子育て支援のための「絵本入門講座」「赤ちゃんのおはなし会」の開催

乳幼児と保護者が一緒に学ぶ機会として、「読み聞かせ」や「良い絵本」の紹介、「わらべ歌」や「手遊び」なども交えて、乳幼児期からの読書習慣の大切さを楽しみながら学んでいただきます。また、子育てのアドバイスを行うなど、子育て世代を支援します。

- ・公共施設・子育て支援団体などに備品の貸出

保育所や幼稚園、子育てグループなどに人形劇の舞台や紙芝居の枠、パペット人形などの備品を貸出して、子育て施設や団体のサポートを行っています。

- ・誰もが利用しやすい図書館をめざし、設備や環境を整えます。

(6) 利便性の向上

ア. 図書館サービス体制の充実

市民へのきめ細かなサービスを展開するため、市立図書館・アイセル シュラ ホール図書コーナー・支所図書コーナー・川北配本所の市内4施設、及び市役所における出張図書館サービスのネットワークにより市民の利便性の向上を図ります。

11月以降は、川北配本所の廃止に伴い、川北会館での出張図書館サービスに移行します。

- ・予約・リクエスト図書の定期的な搬送（公共施設循環バス）と迅速な提供
- ・定期的な図書の入替による、蔵書の刷新
- ・祝日開館実施（年末年始を除く）
- ・夏休みフルオープン
- ・返却ポストの設置

（7）学校図書館との連携の推進

ア．学校図書館との連携強化

児童、生徒が多く時間を過ごす学校での読書活動が活発になるように、各小中学校の学校司書や担当教員及び教育委員会事務局担当者と連携を強めます。

学校図書館支援として、市立図書館と学校図書館の図書館蔵書管理システムの連携を行います。横断検索や相互貸借を推進するほか、図書館が所蔵する児童書を長期貸出して、調べ学習や自由読書に利用するように勧めます。

また、職員が学校図書館へ継続的な訪問を行い、学校司書との意見交換の場を設けます。さらに市内小学校からの図書館見学や、市内中学校からの職業体験学習の受け入れも行います。

利用が減少傾向にある中学生に、ブックリストを配布するなど、読書習慣の定着を図るよう引き続き取り組みます。

イ．子ども読書活動の推進

子どもたちが読書の楽しさを知るきっかけを作るとともに、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるように事業を実施します。

・各種行事の実施

子ども読書活動推進のための「絵本と紙芝居の読み聞かせ（毎月第1・3土曜日）」や「えほんとおはなしのへや（毎月第2・4土曜日）」「子ども読書の日・こどもの読書週間行事」「夏の行事」「クリスマス行事」等の行事、毎月のテーマを決めて本の展示などを実施します。

・団体貸出サービス

家庭文庫、学校、幼稚園、保育所など市内にある団体への本の貸出を積極的に行い、市民と共に読書推進に取り組んでいきます。

また、学校との連携の中では、学級文庫用の図書の貸出や、レファレンスを受け、学習に必要な図書を貸出したり、学校、幼稚園からインターネットを利用して予約された図書を貸出します。

- ・新一年生に図書館利用バッグを配布

来館した新一年生にオリジナル「図書館利用バッグ」を配布し、図書館利用を呼びかけます。

- ・「小学生図書館員」体験を実施

図書館に理解と親しみを持ってもらうため、小学生を対象に図書館の仕事を体験してもらう企画を実施します。

- ・読書貯金通帳を発行

読書貯金通帳による啓発を行います。通帳型の冊子に、読んだ本のタイトルや感想など読書の記録を書き込むことや読書通帳の達成時に、図書館で表彰状を配布することで、読書意欲の向上や、図書館利用の促進を図ります。

- ・中高生向けブックリスト「りぶにゅー」の発行

市立中学校と連携し、中学生と図書館員がおすすめる本のブックリストを発行します。年3回の発行を各校で担当していただき、リストは市立中学校全生徒に個別配布を行います。

市内中学校の図書委員にアンケート調査を行い、選書などに生かします。

(8) 地域ボランティアとの協働

ア. 地域ボランティアへの活動支援と協働

ボランティア向け研修や講座の充実を図り、語り手及び朗読ボランティアの育成に努めます。語り手派遣事業や各種行事をボランティアの協力を得て充実させ、図書館事業の発展をめざします。

- ・図書館ボランティアの育成

図書館ボランティアの育成を図る目的で、「ストーリーテリング」「朗読」等の講座や研修会を開催します。また、ボランティア活動を支援し、ボランティアとの協働により、読書推進事業を行います。朗読ボランティア講座については、俳優を講師に招き専門性の高い研修を実施します。

- ・語り手派遣事業

市内の小学校、幼稚園、保育所、子ども会、子育て支援事業、介護施設、支援学校等に図書館ボランティアを派遣し、「読み聞かせ」「ブックトーク」「おはなし会」等を実施し、幼児、小学生から高齢者まで読書の楽しさを伝えます。

※ 令和2年度につきましては、新型コロナウイルスの感染状況により、事業等が変更となる場合があります。

2. 藤井寺市立図書館のあゆみ

昭和42年	10月		「藤井寺市民文庫」市立公民館内に開設 週1回奉仕。
昭和46年	8月		〃 〃 〃 月～土 週6日奉仕。
昭和48年	11月	6日	「藤井寺市民図書室」市民総合会館内に設置。
昭和56年	8月	1日	「藤井寺市立図書館」現在地に独立して開館。(本館) コンピュータを採用して、図書貸出等利用者奉仕や図書館行事等新たな 図書館活動を開始。 市立図書館に「古代歴史資料を充実する会」発足。 古代史料整備基金の運用により、古代史料購入開始。
昭和57年	6月		MARC(機械可読目録)の使用開始。
昭和57年	10月	13日	自動車文庫巡回開始(市内12ステーション)
昭和57年	11月		視覚障がい者に対する読書支援のための「朗読講習会(初級)」を開始。
昭和58年	10月	1日	自動車文庫ステーションを6ヶ所増設し、18ヶ所となる。
昭和59年	4月		毎週水曜日「紙芝居と絵本の読み聞かせ」行事を開始。
昭和59年	5月		視覚障がい者に対する読書支援のための「朗読講習会(中級)」を開始。
昭和59年	10月	1日	障がい者サービスを開始。(録音図書、点字図書、対面朗読)
昭和60年	5月		「絵本の講座」、「ストーリーテリング講座(入門・指導者)」を開始。 視覚障がい者に対する読書支援のための「朗読講習会(上級)」を開始。
昭和61年	5月		視覚障がい者に対する読書支援のための「朗読講習会(専門)」を開始。
昭和61年	12月	1日	古代史料同好会発足ー昭和62年1月より事業実施。
昭和62年	2月		毎月第2土曜日「えほんとおはなしのへや」行事を開始。
昭和63年	5月	16日	蔵書の収容率を高めるために書庫を積層化する。
平成2年	11月		「修羅」里帰りにつき常設展示。(1階)
平成3年	4月	17日	CD(コンパクト・ディスク)貸出開始。
平成3年	8月	1日	図書館開館10周年記念式典・行事を行う。
平成4年	6月		除籍本を市立幼稚園、小・中学校で活用開始。
平成5年	4月	1日	4・7・8・12月は1人5冊以内貸出とする。
平成6年	4月	1日	古代史料研究講座を開始。
平成6年	8月	1日	アイセル シュラ ホール図書コーナー開設。児童書を配置。
平成6年	8月	1日	アイセル シュラ ホールに「古代史料室」を開設し、古代史料を移動。
平成6年	12月	1日	「善意の本棚」を設置し、寄贈本の活用をはかる。

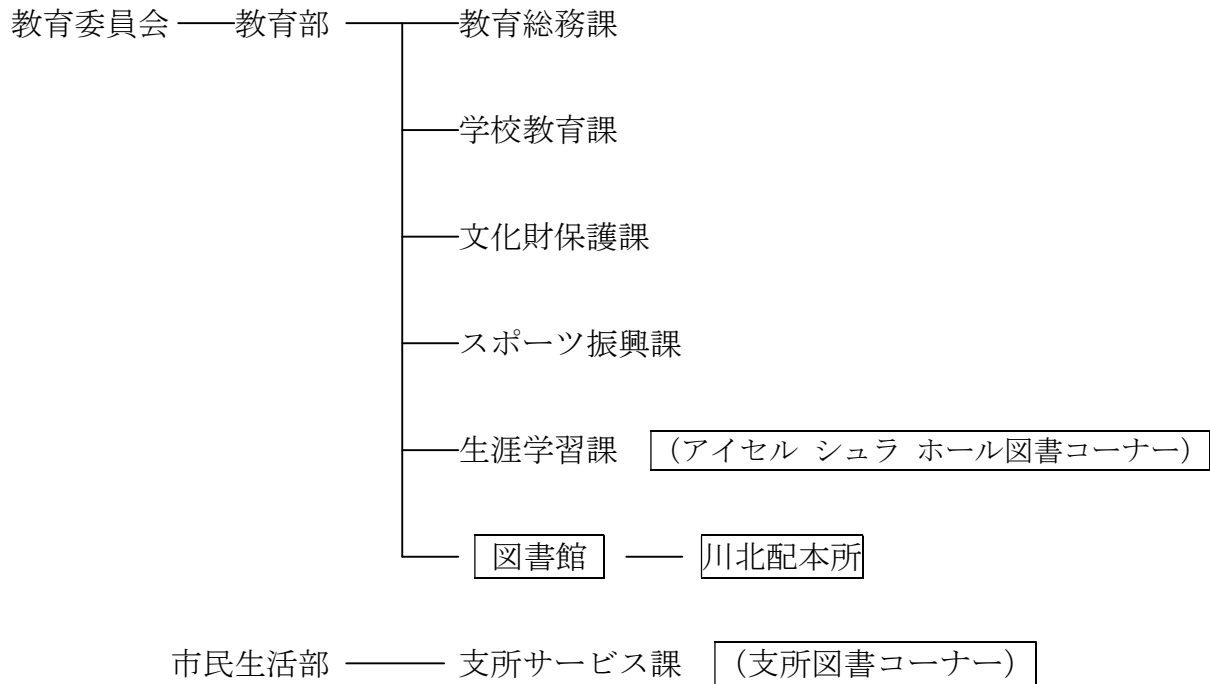
平成 8年	7月	1日	新府立図書館の所蔵調査用パソコン通信開設。
平成 9年	7月	1日	新システムを導入し、利用者用検索機を図書館に3台、アイセル シュ ラ ホールに1台設置。
平成10年	6月	1日	パソコン通信による資料検索システム開設。
平成10年	6月	11日	点字図書の製作開始。
平成13年	4月		ビデオ（公共機関等寄贈分のみ）の貸出を開始。
平成13年	8月	1日	図書館協議会を、生涯学習審議会へ統合。
平成13年	8月		藤井寺市立図書館20周年記念誌発行。
平成14年	4月	1日	複写サービスの料金改定。（1枚20円を10円に変更）
平成14年	7月	11日	藤井寺市立図書館ホームページ開設。 パソコン通信に代わり、インターネットでの蔵書検索サービス開始。 利用者用検索機4台に図書予約申込機能追加。
平成16年	4月	1日	市史編纂事業終了（編纂室廃止）に伴い、藤井寺市史・紀要・文化財シ リーズの頒布業務を引き継ぐ。
平成16年	4月	1日	開館時間の拡大として水曜日夜間開館・夏休みフルオープン試行実施。
平成16年	5月	1日	開館時間を9時45分から5時15分までに拡大。
平成17年	3月		アイセル シュラ ホールの古代史料を図書館へ移動、コーナーを再設。
平成17年	3月		アイセル シュラ ホール図書コーナーに「一般書コーナー」を開設。
平成17年	7月	15日	「自動車文庫」廃止。
平成17年	9月	1日	支所図書コーナー開設。
平成17年	10月		第1回「図書リサイクルフェア」を開催。
平成18年	1月	12日	川北配本所開設。
平成18年	4月	1日	休館日を月曜日に変更。
平成18年	5月		点訳絵本の製作・貸出を開始。
平成20年	4月	1日	水曜日の夜間開館を廃止。 個人貸出冊数を3冊から5冊に変更。
平成20年	7月	1日	不正持出防止装置（BDS）を設置。
平成20年	11月		ご意見箱をエントランスホールに設置。
平成21年	11月	8日	「本とあそぼう 全国訪問おはなし隊」事業開催。
平成22年	4月	29日	ゴールデンウィークフルオープン実施。
平成22年	5月		ビデオ（購入分）の貸出を開始。
平成22年	5月		ブックママ講習を開始。

平成22年	8月		文化財保護課・生涯学習課の発行資料の頒布を開始。
平成22年	10月		安心子ども基金特別対策事業費補助金(地域子育て創生事業)を活用し、『藤井寺むかしばなし やっつけられた たかたか坊主』を復刻。
平成23年	2月	14日	グリーンニューディール基金を活用し、空調・照明設備を改修。
平成23年	2月		「赤ちゃんの駅」設置。
平成23年	6月	1日	住民生活に光をそそぐ交付金を活用し、蔵書管理電算システム再構築。個人予約冊数を「1日3冊まで」から「合計10冊まで」に変更。インターネットによる予約サービスを開始。(在架予約は不可)
平成23年	7月	20日	安心子ども基金を活用し、1階エントランスに幼児コーナーを設置。
平成23年	9月	1日	インターネットによる予約サービスで、在架予約を開始。
平成24年	3月	3日	1階障がい者用トイレにオストメイト対応設備を設置。
平成24年	7月	1日	大阪中部9市と大阪市の10市による図書館の広域相互利用を開始。
平成24年	7月	1日	『藤井寺むかしばなし やっつけられた たかたか坊主』を再版し、頒布。
平成25年	4月		小学1年生への図書館利用バッグ配布を開始。
平成25年	6月		市立小中学校の学校図書館司書配置にともない、職員による学校図書館訪問と研修を開始。
平成25年	8月		「小学生夏休み一日図書館員」を開始。
平成26年	2月	1日	第二次藤井寺市子ども読書活動推進計画を策定。
平成26年	5月		視覚障害者情報総合ネットワーク『サピエ』利用開始。
平成26年	11月	15日	第1回図書館ロビーコンサート開催。(藤井寺市施設サービス公社主催)
平成27年	4月	1日	個人貸出点数を5点から15点に変更。 インターネット・電話による貸出延長の受付を開始。 視聴覚資料の予約受付を開始。(広域利用者を除く) 複写サービス カラーコピー開始。(1枚50円)
平成27年	7月	19日	読書貯金通帳配布開始。
平成28年	2月		一般書の請求記号の桁数を4桁に変更。(随時作業)
平成28年	3月		1階展示コーナーに電子ディスプレイとWi-Fiを設置。
平成28年	7月	1日	太子町との図書館の広域相互利用を開始。
平成28年	10月	1日	図書館業務サーバを本庁仮想基盤に移設。端末等の機器類を更新。
平成29年	2月	22日	市役所1階情報交流ひろば「ふらっと」にて、出張図書館サービス開始。
平成29年	3月		図書館と学校図書館司書の連携を図るため、WEB掲示板を設置。

平成29年	4月	1日	祝日開館を開始。
平成29年	5月		「朗読講習会」の初級・中級・上級を、初級・上級に改編。
平成29年	7月		「赤ちゃんのおはなし会」「英語のおはなし会」を開始。
平成29年	8月		学校図書館司書連絡会に職員が参加。
平成29年	9月	1日	雑誌スポンサー制を開始。
平成29年	12月	1日	河南町、千早赤阪村との図書館の広域相互利用を開始。
平成30年	3月	1日	藤井寺市立図書館障害者サービス実施要綱を改正。
平成30年	3月	31日	西側駐車場前に返却ポストを設置。
平成30年	7月		中高生向けブックリスト「りぶにゅー」を発行開始。
平成31年	2月	19日	セキュリティ強化に伴い、携帯電話向けサイトを閉鎖。
平成31年	3月		児童書の請求記号をNDC3桁に変更。(随時作業)
平成31年	4月		香川県綾歌郡綾川町立図書館との交換展示を実施。
令和元年	5月		藤井寺市柏原市給食組合のブックメニューへの協力を開始。
令和元年	9月	15日	イオン藤井寺ショッピングセンター1階南エスカレーター横に返却ポストを設置。
令和2年	2月	1日	図書館電算システムをクラウド型のシステムに更新。
令和2年	2月	20日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント等を当面中止。
令和2年	3月	5日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、臨時休館。予約資料のみ貸出。
令和2年	4月	8日	緊急事態宣言の発令に伴い、完全休館。
令和2年	4月	29日	臨時休館に伴い、ホームページに「おうちで楽しむウェブサイト」掲載。
令和2年	5月	12日	予約資料の貸出を再開。
令和2年	5月	26日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、サービスを限定して開館。
令和2年	5月	26日	藤井寺市ライオンズクラブより、児童書を中心に408冊の寄贈を受ける。ライオンズクラブ文庫として特設コーナーを設置。
令和2年	7月	1日	限定していたサービスを一部緩和。新聞・雑誌の閲覧を再開。
令和2年	8月		おはなし会等のイベントを一部再開。
令和2年	10月	1日	公益財団法人図書館振興財団の2020年度振興助成事業により、図書館システムを学校図書館とシステム連携を開始。

3. 図書館の組織

(1) 組織図



(2) 職員配置

(令和2年4月1日現在)

区分	職員数	うち司書
館長	1名	1名
課長代理	1名	
チーフ	1名	
副主査	2名	
主事(任期付)	2名	2名
合計	7名	3名

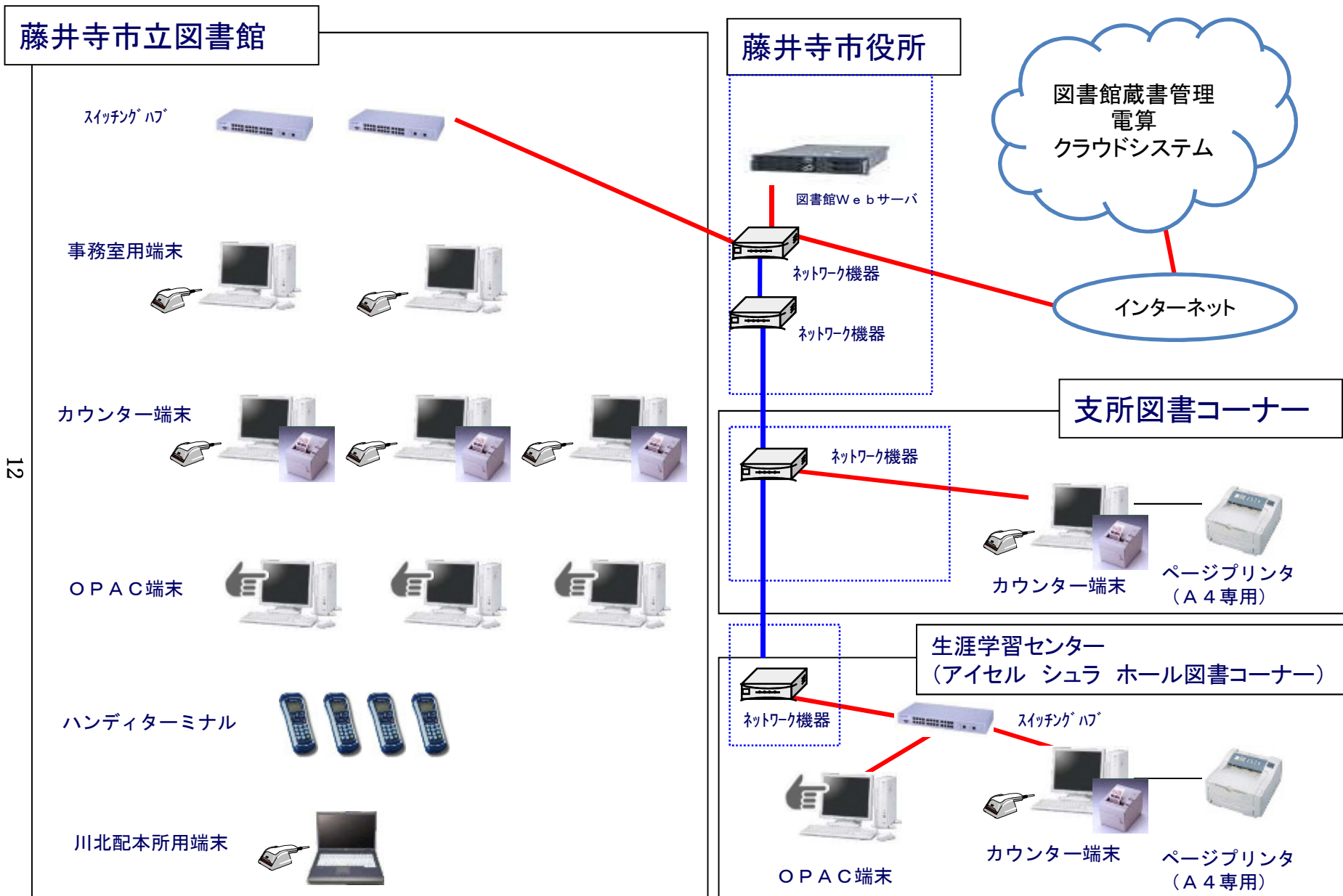
(3) 図書館・アイセル シュラ ホール図書コーナー・支所図書コーナー・川北配本所・出張図書館サービスの所在地・開館時間・休館日

令和2年4月1日現在

藤井寺市立図書館		
所在地	〒583-0007 藤井寺市林1-2-2	
電話番号	072-938-2197	
開館時間	火～日曜日/祝日 午前9時45分～午後5時15分 ※ただし7/21～8/31の夏休み期間中は、月曜日も開館 7月31日・8月31日は月末休館日	
休館日	月曜日（その日が祝日の場合は直後の祝日でない日） （7月21日～8月31日を除く） 館内整理日 毎月末日（その日が月曜日、土曜日または日曜日の場合は、その日前においてその日に最も近い金曜日） 年末年始（12月29日～1月5日） 特別整理期間（年間10日以内）	
アイセル シュラ ホール 図書コーナー（藤井寺市立生涯学習センター）		
所在地	〒583-0024 藤井寺市藤井寺3-1-20	
電話番号	072-952-7800	
開館時間	火～日曜日/祝日 午前9時30分～午後5時15分	
休館日	月曜日（その日が祝日の場合は直後の祝日でない日） 年末年始（12月29日～1月5日）	
支所図書コーナー（市民総合会館分館）		
所在地	〒583-0011 藤井寺市沢田3-6-36	
電話番号	072-939-7011	
開館時間	月～金曜日 午前9時30分～午後5時15分	
休館日	土曜日・日曜日・祝日 年末年始（12月29日～1月3日）	
川北配本所（10月までで廃止。11月より川北会館での出張図書館サービスを開始）		
所在地	〒583-0001 藤井寺市川北3-4-37（旧道明寺幼稚園川北分園）	
電話番号	072-938-2197（藤井寺市立図書館）	
開設日	月1～2回 水曜日 午後3時30分～午後4時30分	
出張図書館サービス		
所在地	〒583-8583 藤井寺市岡1-1-1 市役所1F情報交流ひろば「ふらっと」内	
電話番号	072-938-2197（藤井寺市立図書館）	
開設日	月2回 水曜日 午後2時～午後3時	

(4) 図書館システム機器構成図

令和2年4月1日現在



4. 令和2年度図書館活動

(1) 図書館予算

・当初予算

総額

96,736 千円

(款) 9 教育費 (項) 5 社会教育費

(目) 6 図書館費

(単位：千円)

節	令和2年度	説明
2. 3. 4. 人件費	53,495	職員給料等
7. 報酬	5,575	会計年度任用職員報酬
8. 報償費	503	講師謝礼
9. 旅費	181	特別旅費
1 1. 需用費	5,821	消耗品費、印刷製本費、 修繕料、光熱水費
1 2. 役務費	3,939	通信運搬費、手数料、パソコン等保守
1 3. 委託料	14,597	建物総合管理、受電設備保守 点検、建築設備定期検査業務
1 4. 使用料及び賃借料	4,158	電算、複写機借上料
1 8. 備品購入費	8,389	図書購入費、備品購入費
1 9. 負担金補助及び 交付金	78	日本図書館協会負担金等

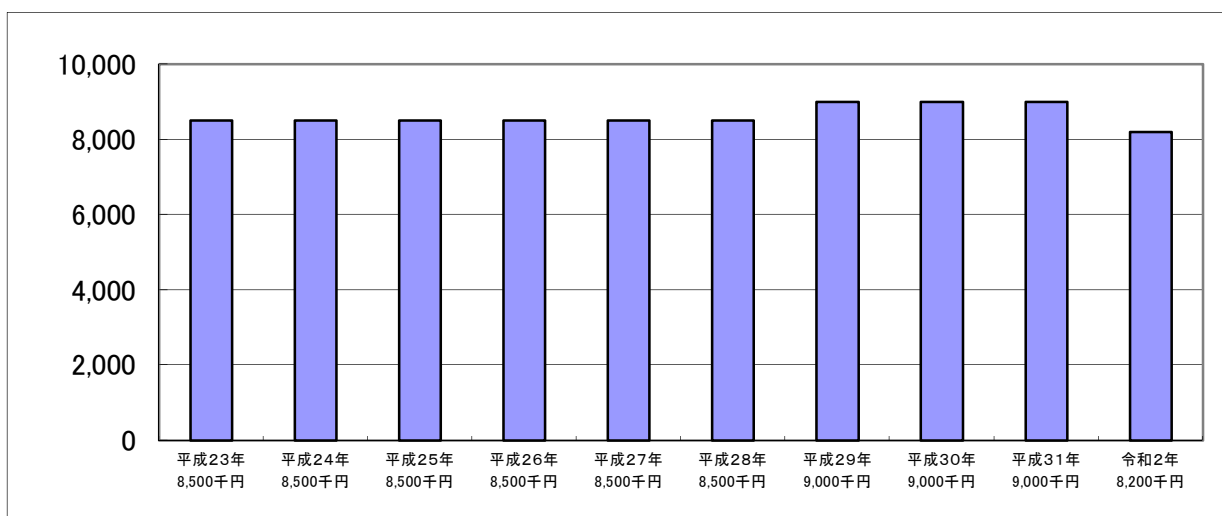
藤井寺市一般会計予算
図書館費の比率

23,734,000 千円

0.41 %

・ 図書購入費の推移

(単位：千円)



(2) 図書館行事・講座

分類	事業名	目的・内容	時期・日数	参加対象
子ども読書の日行事・こどもの読書週間行事	絵本の読み聞かせと手作り工作	ボランティアの協力により、乳幼児・幼児・小学生・保護者を対象に絵本とのふれあいを通じて読書推進を行う	4月29日 14:00～ (中止)	幼児 児童 大人
	児童書の展示	しかけ絵本で遊ぼう (貸出不可)	4月1日～ 4月29日 (中止)	利用者 全般
定期行事	紙芝居と絵本の読み聞かせ	子どもたちの豊かな感性を育むためのボランティアによる読み聞かせ（7月まで中止。8月以降第1土曜日のみ実施）	毎月 第1・3土曜日 14:00 ～14:30	幼児 児童 大人
	えほんとおはなしのへや (おはなし会)	ボランティアによるおはなしと絵本などの読み聞かせ・素話・パネルシアター・ペープサート・手遊び・絵本の紹介（7月まで中止。8月以降第2土曜日のみ実施）	毎月 第2・4土曜日 14:00 ～14:30	幼児 児童 大人
	赤ちゃんのおはなし会	職員による絵本などの読み聞かせ、手遊び、わらべ歌 乳幼児期から、本に親しみ、読書推進を行う（再開時期未定）	奇数月の 第2木曜日 10:30～	0～2歳 児とそ の保護 者
夏休み行事	夏休みお楽しみ会	ボランティアによる大型紙芝居・大型絵本の上演、手作り工作	7月18日 14:00～ (中止)	幼児 児童 大人
	戦争の本展示 (展示・貸出)	図書や写真集などで戦争の痛ましさを知り、平和の大切さについて改めて考える	8月1日～ 8月30日	利用者 全般
	児童書の展示 (展示・貸出)	夏休みに役立つ工作や自由研究の図書を別置	7月1日～ 8月30日	児童
	児童書の展示 (展示・貸出)	藤井寺市立小学校教育研究会・図書館教育部会おすすめの本	7月1日～ 8月30日	児童
	夏のおたのしみ 図書館スタンプラリー	利用者を対象として、貸出やPOP作成でポイントを加算。5ポイントでプレゼントを配布	7月1日～ 8月30日	利用者 全般
特別行事	七夕をかざろう	日本の伝統行事に親しみ、図書館利用へのきっかけとする	5月30日～ 7月7日 (中止)	利用者 全般
	英語のおはなし会	小・中学校英語指導助手（ALT）による、英語の絵本の読み聞かせなど	未定	4～6歳 ぐら いの幼 児とそ の保 護者
	クリスマス会	ボランティアの協力を得て子どもたちが、歌・手遊び・ゲーム・人形劇・手作り工作を楽しむ	12月12日 14:00 ～16:00 (中止)	幼児 児童 大人

「テーマ別」定期展示	本の展示 (展示・貸出)	本で旅する	5月 (中止)	利用者 全般
		家で楽しむ趣味いろいろ	5月26日～ 6月28日	
		中高生におすすめの本 「ティーンズ向け図書」	7月1日～ 8月30日	
		秋の読書週間行事「大活字本・点訳絵本」を展示	9月1日～ 9月29日	
		古代史料の本	10月1日～ 10月29日	
		「古典の日」展	10月31日～ 11月26日	
		クリスマス・お正月の本	11月28日～ 12月27日	
		未定	令和3年 1月6日～ 1月28日	
		未定	1月30日～ 2月25日	
	新生入生、新社会人におくる本	2月27日～ 3月30日		
読書週間行事	リサイクルフェア	市民への読書推進のため、除籍した雑誌等を市民に提供し、有効活用を図る(雑誌のみに規模を縮小)	11月14日・ 15日	利用者 全般
講座・研修会	絵本講座 「親子でたのしむ 絵本のひととき」	乳幼児と保護者が一緒に学ぶ機会として、「読み聞かせ」や「良い絵本」の紹介をし、乳幼児期からの読書習慣の大切さを学ぶ	10月 (全4回) (中止)	乳幼児 とその 保護者
	ストーリーテリング ステップアップ 講座	子どもたちに豊かな想像力を与え、本の世界に興味をつなげるストーリーテリングの語り手を養成する講座	10月 (全4回)	ボラン ティア
	ストーリーテリング 指導者研修会	図書館おはなしボランティアを対象にストーリーテラー(おはなしの語り手)のスキルアップを図る研修会	令和3年 2月	ボラン ティア
朗読ボランティア 養成講習会 (上級コース)	朗読ボランティア 養成講習会 (上級コース)	朗読ボランティア養成のための基礎講習会 全10回から全7回に短縮して実施 受講生 14名	9月～3月	初級修 了者
	朗読講座 (専門コース)	専門講師を招き、図書館朗読ボランティアを対象に朗読者のスキルアップを図る講座 全10回から全7回に短縮して実施 受講生 31名	9月～3月	朗読 ボラン ティア
体験	小学生 図書館員体験	小学生(高学年)を対象に図書館の仕事体験を実施 短縮して実施	9月13日 ・27日 各日午前・ 午後の2回	小学4～ 6年生

5. 図書館資料

(1) 所蔵資料

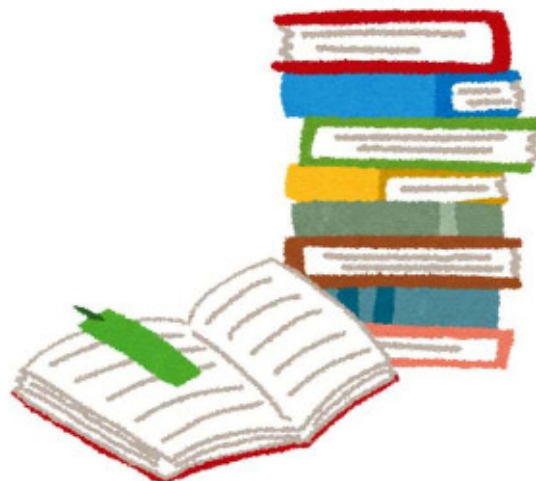
(各年度末)

種類	令和元年度	平成30年度
蔵書冊数 (うち児童書)	157,789 冊 50,837 冊	158,145 冊 50,783 冊
雑誌 (うち購入)	85 種類 71 種類	84 種類 71 種類
新聞 (寄贈分を除く)	7 種類	7 種類
紙芝居	1,834 巻	1,813 巻
VHS・DVD (寄贈含む)	293 本	347 本
点字図書	102 冊 (蔵書冊数の内数)	102 冊 (蔵書冊数の内数)
録音図書 (カセットテープ)	569タイトル 1,699 本	569タイトル 1,699 本
内自館作成	323タイトル 423 本	323タイトル 423 本
録音図書(DAISY)	80タイトル 80 本	78タイトル 78 本
内自館作成	14タイトル 14 本	12タイトル 12 本
CD盤	3,352 点	3,294 点
大型紙芝居	16 巻	16 巻
布の絵本	67 冊	67 冊

(2) 年間受入図書冊数

(冊)

購入冊数	寄贈冊数	代本受入・他	受入冊数合計
5,292	151	15	5,458

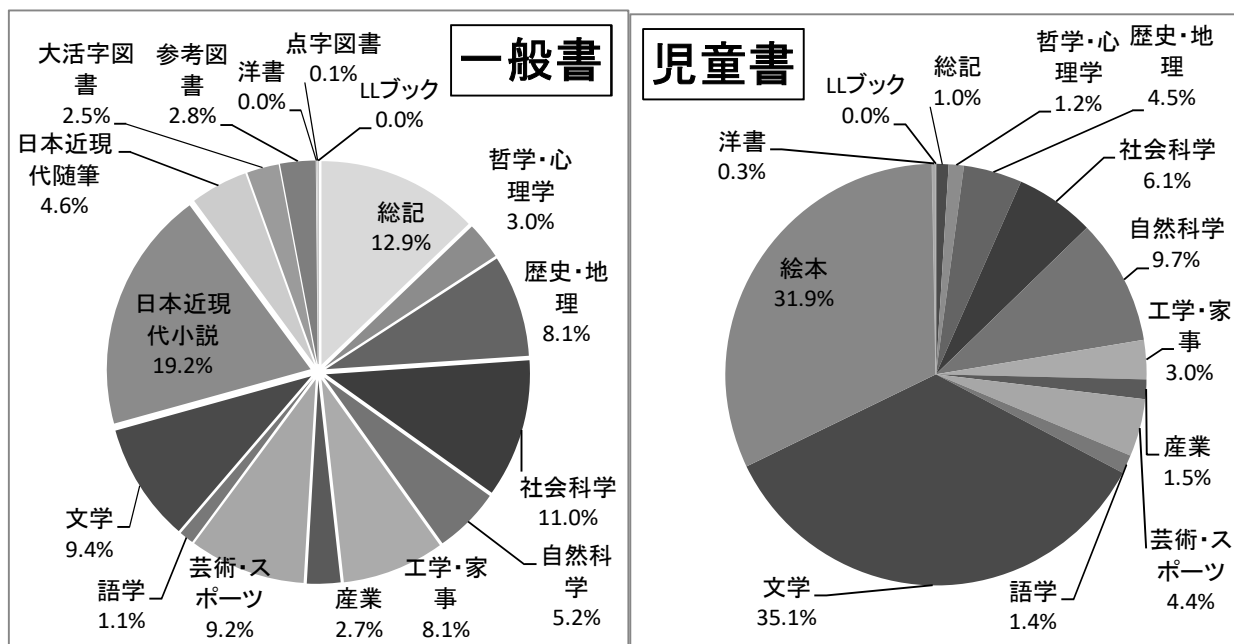


(3) 蔵書構成

(令和2年3月31日現在) (冊)

	一般書	比率(%)	古代史料	比率	児童書	比率(%)
0. 総記 (文庫本含む)	13,334	12.9	14	0.4	487	1.0
1. 哲学・心理学	3,095	3.0	118	3.6	596	1.2
2. 歴史・地理	8,368	8.1	2,674	82.3	2,276	4.5
3. 社会科学	11,359	11.0	136	4.2	3,096	6.1
4. 自然科学	5,433	5.2	14	0.4	4,917	9.7
5. 工学・家事	8,436	8.1	27	0.8	1,521	3.0
6. 産業	2,778	2.7	38	1.2	762	1.5
7. 芸術・スポーツ	9,572	9.2	106	3.3	2,257	4.4
8. 語学	1,177	1.1	5	0.2	717	1.4
9. 文学	9,761	9.4	21	0.6	17,847	35.1
F. 日本近現代小説	19,927	19.2				
C. 日本近現代随筆	4,756	4.6				
絵本					16,211	31.9
(うち点訳絵本)					224	0.44
大活字図書	2,643	2.5				
参考図書	2,924	2.8	95	2.9		
洋書	29	0.0			144	0.28
点字図書	102	0.1				
LLブック	10	0.0			6	0.0
計	103,704	100.0	3,248	100.0	50,837	100.0
比率	65.7		2.1		32.2	

※注 比率の数は概数であり、合計しても必ずしも100にならない



(4) 雑誌新聞一覧表

令和2年4月現在

購入受入雑誌

月刊	STORY	週刊
アサヒカメラ	壮快	AERA(アエラ)
アニメージュ(Animage)	旅の手帖	エコノミスト
あまから手帖	短歌	
田舎暮らしの本	CHANTO(チャント)	月2回刊
演劇界	中央公論	オレンジページ
オール読物	つり人	キネマ旬報
音楽の友	鉄道ファン	クロワッサン
家庭画報	Tennis Magazine(テニスマガジン)	ナンバー(Sports Graphic Number)
関西・中国・四国 じゃらん	天文ガイド	婦人公論
きょうの料理	特選街	
芸術新潮	日経PC21	隔月
航空ファン	Newton(ニュートン)	一枚の繪
子供の科学	non-no(ノンノ)	暮らしの手帖
ゴルフダイジェスト(GOLF DIGEST)	俳句	SUMAI no SEKKEI(住まいの設計)
碁ワールド	BE-PAL(ビーパル)	ドマーニ
CYCLE SPORTS(サイクルスポーツ)	ひよこクラブ	日経ヘルス
SAVVY(サヴィ)	文藝春秋	美術手帖
サライ	ホビージャパン(Hobby Japan)	
サンキュ!	MEN'S NON-NO(メンズ ノンノ)	季刊・ほか
CD Journal(CDジャーナル)	MORE(モア)	美しいキモノ
JR時刻表	MOE(モエ)	大阪春秋
ジュニアエラ	Motorcyclist(モーターサイクリスト)	かぞくのじかん
趣味の園芸	Motor Magazine(モーターマガジン)	こどもとしよかん
将棋世界	山と溪谷	ミセスのスタイルブック
小説新潮	歴史街道	プレジデントFamily
すてきにハンドメイド		

合計 71タイトル

スポンサー雑誌

終活読本 ソナエ	PRESIDENT(プレジデント)	日経マネー
猫びより	Wan(ワン)	ダ・ヴィンチ
きょうの健康		

合計 7タイトル

寄贈受入雑誌

CLasism	健康365	皇室
すみごち	Fishing Cafe	MAMOR
留学ジャーナル		

合計 7タイトル

保存年数

雑誌 各誌により異なる

新聞 朝日・産経・毎日 2年
読売 10年
日本経済・日刊スポーツ 1年
The Japan News 1年
朝日新聞縮刷版 1982年以降

6. 令和元年度利用統計

(1) 施設別月別個人利用状況

月	貸出人数 (人)						貸出冊数 (冊)											
	図書館	アイテル シュワ ホール 図書コーナー	支所 図書コー ナー	川北 配本所	出張 図書館 (市役 所)	計	図書館		アイテル シュワ ホール 図書コーナー		支所図書コーナー		川北配本所		出張図書館		計	
							児童書		児童書	児童書	児童書	児童書	児童書	児童書	児童書	児童書		
4	4,568	1,241	187	6	12	6,014	17,951	5,882	3,668	1,059	508	115	28	0	32	0	22,187	7,056
5	4,511	1,197	180	12	5	5,905	17,672	5,600	3,409	860	504	125	53	13	17	0	21,655	6,598
6	4,074	1,279	156	11	8	5,528	16,458	5,678	3,813	1,149	435	131	59	28	57	26	20,822	7,012
7	4,818	1,331	195	13	6	6,363	19,550	7,511	4,065	1,406	488	98	47	31	35	19	24,185	9,065
8	5,781	1,499	214	0	13	7,507	23,196	9,802	4,480	1,610	648	222	0	0	54	24	28,378	11,658
9	4,495	1,196	183	8	10	5,892	17,814	6,054	3,570	995	509	132	42	18	33	29	21,968	7,228
10	4,384	1,191	179	6	8	5,768	17,312	5,487	3,613	1,078	472	88	34	20	28	11	21,459	6,684
11	4,648	1,203	174	13	9	6,047	17,486	5,600	3,581	1,080	497	85	58	25	52	19	21,674	6,809
12	4,063	1,128	184	9	10	5,394	16,513	5,316	3,543	1,023	561	142	44	19	39	13	20,700	6,513
1	3,610	883	166	11	7	4,677	14,368	4,540	2,651	630	451	90	56	15	31	24	17,557	5,299
2	4,627	1,223	185	11	7	6,053	18,596	5,997	3,626	954	436	103	52	17	37	17	22,747	7,088
3	1,973	231	44	5	6	2,259	5,673	1,655	856	352	105	26	36	24	28	13	6,698	2,070
計	51,552	13,602	2,047	105	101	67,407	202,589	69,122	40,875	12,196	5,614	1,357	509	210	443	195	250,030	83,080

※相互貸借による利用人数・利用冊数、視聴覚資料の利用人数・利用冊数を含む

(2) 団体貸出・リクエスト受付件数・CD貸出枚数利用状況

月	団体貸出		月	リクエスト受付件数		月	CD貸出枚数(枚)
	件数(件)	冊数(冊)		(件)	うち Web予約		(表(1)の内数)
4	211	823	4	2,981	1,465	4	479
5	258	1,261	5	2,692	1,290	5	423
6	269	1,417	6	2,827	1,372	6	327
7	240	1,030	7	2,946	1,431	7	370
8	177	910	8	2,900	1,384	8	376
9	224	1,263	9	2,889	1,466	9	469
10	269	1,500	10	3,097	1,611	10	534
11	215	1,284	11	3,022	1,526	11	461
12	285	1,599	12	3,329	1,336	12	382
1	227	1,200	1	2,554	1,360	1	355
2	178	1,053	2	2,879	1,496	2	503
3	69	312	3	2,176	1,568	3	80
計	2,622	13,652	計	34,292	17,305	計	4,759

(3) 団体貸出登録数

団体登録数 122 団体

(令和2年3月末現在)

(4) 年齢別登録者数と登録率および個人貸出冊数

R1年度	乳幼児	小学生	中高生	一般			計
	6歳以下	7～12歳	13～18歳	19～39歳	40～59歳	60歳～	
登録者数(人)	174	1,044	382	1,189	1,841	1,978	6,608
登録者率(%)	2.6	15.8	5.8	18.0	27.9	29.9	100
貸出冊数(冊)	7,819	34,499	5,880	37,851	73,326	90,655	250,030

(5) 分野別蔵書冊数と貸出冊数の回転率

R1年度	一般 0～8	文学 9	児童 0～9	計	紙芝居	CD	ビデオ
蔵書冊数(冊)	69,834	37,108	50,837	157,779	1,834	3,352	293
貸出冊数(冊)	106,260	46,990	90,709	243,959	1,895	4,850	91
回転率	1.52	1.27	1.78	1.55	1.03	1.45	0.31

※団体貸出を含む

(6) 広域相互利用統計

R1年度	利用者の居住市町村												
	松原市	羽曳野市	富田林市	大阪狭山市	河内長野市	八尾市	東大阪市	柏原市	大阪市	太子町	河南町	千早赤阪村	合計
実利用人数	23	170	20	1	6	44	4	74	17	10	3	0	372
新規登録者数	4	46	10	1	2	18	2	19	6	1	3	0	112
貸出人数	212	1,671	92	1	138	256	12	774	138	166	11	0	3,471
貸出冊数	850	4,978	298	1	269	827	58	2,460	404	403	20	0	10,568

(7) コピーサービス (有料) 利用状況

3,031 枚

(8) 市立小・中学校別貸出状況

(冊)

月	藤井寺 小学校	藤井寺南 小学校	藤井寺西 小学校	藤井寺北 小学校	道明寺 小学校	道明寺東 小学校	道明寺南 小学校	藤井寺 中学校	道明寺 中学校	第三 中学校	合計
計	294	780	938	362	92	400	142	554	31	910	4,503



(9) 図書の相互貸借

相互貸借統計

借用冊数 2,322 冊
貸出冊数 1,277 冊
(冊)

図書館名	借受合計	貸出合計	図書館名	借受合計	貸出合計
国立国会図書館	1	0	大阪狭山市立	68	49
(都道府県立図書館)			河内長野市立	92	132
大阪府立	767	40	太子町立	3	77
岐阜県立	0	1	河南町立	15	11
岡山県立	2	0	千早赤坂村立	1	1
山口県立	3	0	堺市立	6	9
島根県立	1	0	高石市立	1	15
(大阪府下公共図書館)			泉大津市立	35	10
大阪市立	123	20	忠岡町立	1	10
豊能町立	3	0	和泉市立	76	19
能勢町立	1	7	岸和田市立	8	23
池田市立	29	41	貝塚市立	37	51
箕面市立	17	6	泉南市立	9	10
豊中市立	40	21	阪南市立	17	2
吹田市立	3	24	泉佐野市立	32	4
摂津市立	17	47	熊取町立	23	21
茨木市立	70	1	(その他公共図書館)		
高槻市立	22	12	京田辺市立	0	1
島本町立	3	45	近江八幡市立	0	1
枚方市立	63	40	大和郡山市立	0	1
交野市立	62	8	広島市立	1	0
寝屋川市立	19	3	(大学図書館等)		
門真市立	13	3	大阪府立大	2	0
四條畷市立	10	10	龍谷大学	1	0
大東市立	37	71	合計	2,322	1,277
東大阪市立	83	68			
八尾市立	80	20	(その他) (件)		
柏原市立	57	67		申込件数	
松原市立	24	8	レファレンス	121	
羽曳野市立	249	156	閲覧願	0	
富田林市立	95	111	複写サービス	0	

※H29年度よりレファレンス件数の統計方法を変更。
(H28年度までは他機関に調査依頼した件数のみ。H29年度からは自館調査の件数含む。)

(10) 貸出ベストリーダー

貸出ベスト30「一般書」

順位	回数	分類	書名・巻書名	著者名	出版社
1	99	Ft	魔力の胎動	東野 圭吾	KADOKAWA
2	93	Ft	沈黙のパレード	東野 圭吾	文藝春秋
3	90	Fミ	昨日がなければ明日もない	宮部 みゆき	文藝春秋
4	86	Fヨ	ノースライト	横山 秀夫	新潮社
4	86	Ft	マスカレード・ナイト	東野 圭吾	集英社
4	86	Fセ	そして、バトンは渡された	瀬尾 まいこ	文藝春秋
7	84	Ft	素敵な日本人	東野 圭吾	光文社
8	83	778.2	一切なりゆき	樹木 希林	文藝春秋
9	69	Fミ	未来	湊 かなえ	双葉社
10	66	Ft	危険なビーナス	東野 圭吾	講談社
11	65	Fオ	蜜蜂と遠雷	恩田 陸	幻冬舎
12	64	Ft	希望の糸	東野 圭吾	講談社
13	62	Fウ	すぐ死ぬんだから	内館 牧子	講談社
14	59	Fツ	かがみの孤城	辻村 深月	ポプラ社
14	59	Fミ	愛なき世界	三浦 しをん	中央公論新社
16	56	Fイ	むらさきのスカートの女	今村 夏子	朝日新聞出版
17	54	210.1	日本国紀	百田 尚樹	幻冬舎
18	52	Ft	恋のゴンドラ	東野 圭吾	実業之日本社
19	50	Fツ	傲慢と善良	辻村 深月	朝日新聞出版
20	48	597.5	人生がときめく片づけの魔法	近藤 麻理恵	サンマーク出版
20	48	Ft	人魚の眠る家	東野 圭吾	幻冬舎
22	47	Fキ	とめどなく囁く	桐野 夏生	幻冬舎
23	46	Fム	コンビニ人間	村田 沙耶香	文藝春秋
23	46	778.2	樹木希林120の遺言	樹木 希林	宝島社
23	46	Ft	マスカレード・ホテル	東野 圭吾	集英社
26	45	Fユ	盤上の向日葵	柚月 裕子	中央公論新社
27	42	Fユ	慈雨	柚月 裕子	集英社
27	42	Fコ	機捜235	今野 敏	光文社
29	41	Fア	平場の月	朝倉 かすみ	光文社
29	41	Fイ	ノーサイド・ゲーム	池井戸 潤	ダイヤモンド社
29	41	726.1	マリコ、うまくいよ	益田 ミリ	新潮社

貸出ベスト30「児童書」

順位	回数	分類	書名・巻書名	著者名	出版社
1	60	J941バ	バムとケロのおかいもの	島田 ゆか	文溪堂
2	55	J941ホ	ぼくがきょうりゅうだったとき	まつおか たつひで	ポプラ社
3	53	J941バ	バムとケロのにちようび	島田 ゆか	文溪堂
4	52	J941バ	バムとケロのそらのたび	島田 ゆか	文溪堂
5	47	J92ト	おしりたんてい むらさきふじんのあんごうじけん	トルル	ポプラ社
5	47	J941ハ	パンどうぞ	彦坂 有紀	講談社
7	46	J43	ナイトサファリのサバイバル 1	ゴムドリ c o.	朝日新聞出版
7	46	J941バ	バムとケロのさむいあさ	島田 ゆか	文溪堂
9	44	J941ホ	ポケモンをさがせ！ルビーサファイア	相原 和典	小学館
10	43	J22	名探偵コナン推理ファイル日本史の謎	青山 剛昌	小学館
11	42	J941オ	おしりたんてい ププッおodorぼうあらわる！	トルル	ポプラ社
12	41	J941オ	おしりたんてい	トルル	ポプラ社
13	40	J941オ	おしりたんてい ププっちいさなしょちょうのだいピンチ!?	トルル	ポプラ社
13	40	J941ジ	じごくのそうべえ	田島 征彦	童心社
13	40	J92ト	おしりたんてい ふめつのせつとうだん	トルル	ポプラ社
16	38	J941オ	おしりたんてい ププッキえたおべんとうのなぞ！	トルル	ポプラ社
17	37	J941オ	おしりたんてい ププッレインボーダイヤをさがせ！	トルル	ポプラ社
17	37	J7	ポケモンブラック・ホワイトクイズ全(オール)百科		小学館
17	37	J941イ	いいからいいから	長谷川 義史	絵本館
17	37	J941ソ	そらまめくんのベッド	なかや みわ	福音館書店
21	36	J92ト	おしりたんてい みはらしそうのかいじけん	トルル	ポプラ社
21	36	J941ア	アンパンマンをさがせ！ BLUE	やなせ たかし	フレーベル館
21	36	J942ト	どろんこハリー	ジーン ジオン	福音館書店
21	36	J7	アマゾンのサバイバル	崔 徳熙	朝日新聞出版
21	36	J941カ	がたんごとんがたんごとん	安西 水丸	福音館書店
26	35	J92ト	おしりたんてい やみよにきえるきよじん	トルル	ポプラ社
26	35	J941バ	11ぴきのねこ ふくろのなか	馬場 のぼる	こぐま社
26	35	J941グ	ぐりとぐらのえんそく	なかがわ りえこ	福音館書店
26	35	J941セ	せんろはつづくどこまでつづく	鈴木 まもる	金の星社
26	35	J941ホ	ぼくのトイレ	鈴木 のりたけ	PHP研究所
26	35	J941ホ	ぼくのおふろ	鈴木 のりたけ	PHP研究所

貸出ベスト20「CD」

順位	回数	分類	書名・巻書名	著者名	出版社
1	19	D31	弩級の演歌大傑作選		日本コロムビア
2	18	D31	私たちの黄金時代～ベスト演歌・歌謡曲～		日本クラウン
3	17	D31	昭和歌謡が聴きたい!～永遠のビッグ・スター		キングレコード
3	17	D31	私たちの黄金時代～ベスト・フォーク&ポップス～		日本クラウン
3	17	D31	魚図鑑	サカナクション // 歌	ビクターエンタテインメント
3	17	D31	三門忠司2019年全曲集	三門 忠司 // 歌	テイチクエンタテインメント
3	17	D31	昭和歌謡大ヒット全集		日本コロムビア
8	16	D31	CYCLE HIT 1991-2017 Spitz Complete Single Collection 30 th Anniversary BOX	スピッツ // 歌	ユニバーサルミュージック
8	16	D31	ANTI ANTI GENERATION	RADWIMPS // 歌	ユニバーサルミュージック
10	15	D31	木村好夫のギター演歌ベスト	木村 好夫 // 歌	キングレコード
10	15	D31	浪花演歌決定版ベスト30		日本コロムビア
10	15	D31	昭和伝説こころの歌 昭和30年～40年		日本コロムビア
10	15	D31	ゴールデンヒット演歌決定盤!		テイチクエンタテインメント
14	14	D31	FLAVA	Little Glee Monster // 歌	ソニー・ミュージックレコーズ
14	14	D31	BOOTLEG	米津 玄師 // 歌	ソニーミュージック
16	13	D31	海のOh, Yeah!!	サザンオールスターズ // 歌	TAISHITA
16	13	D31	Dear Music ～15th anniversary Album～	平原 綾香 // 歌	ユニバーサルミュージック
16	13	D31	POP VIRUS	星野 源 // 歌	ビクターエンタテインメント
16	13	D31	ALL TIME BEST	コブクロ // 歌	ワーナーミュージックジャパン
16	13	D31	決定版艶歌きわめつけ大全集		コロムビアミュージックエンタテインメント
16	13	D31	中島みゆき21世紀ベストセレクション 前途	中島みゆき // 歌	ヤマハミュージックコミュニケーションズ
16	13	D19	どこかで聴いたクラシック ベスト101	ウィーン・フィルハーモニー 管弦楽団 / 演奏	ユニバーサルミュージック

(11) 年度別利用状況

年度	蔵書冊数 (冊)	登録者数 (人)	貸出人数 (人)	貸出冊数 (冊)				団体 貸出冊数 (冊)	リクエスト 受付件数 (件)	CD 貸出枚数 (枚)
				図書館	自動車文庫	アイセル シェラ ホール 図書コーナー	計			
56	46,654	12,366	54,788	135,662	—	—	135,662	—	1,102	—
57	62,788	13,953	81,660	183,208	25,098	—	208,306	—	2,731	—
58	71,221	13,523	85,906	177,253	44,598	—	221,865	5,746	3,628	—
59	77,820	13,160	82,095	173,662	41,619	—	215,281	7,638	3,205	—
60	84,902	12,705	78,691	175,167	38,405	—	213,572	6,636	3,696	—
61	90,822	12,279	76,505	171,606	37,186	—	208,792	4,865	3,828	—
62	95,335	12,465	77,548	175,893	38,027	—	213,920	4,449	4,880	—
63	103,951	11,799	74,946	176,467	33,417	—	209,884	4,225	4,905	—
H1	109,536	11,516	73,192	171,985	33,244	—	205,229	3,875	5,333	—
2	115,698	11,078	71,667	166,492	33,598	—	200,090	5,001	5,572	—
3	118,607	11,678	78,211	170,692	36,521	—	207,213	3,855	5,540	7,501
4	120,680	12,098	82,252	184,718	39,886	—	224,604	4,415	5,987	6,704
5	124,144	12,365	81,947	203,624	36,042	—	239,666	4,537	7,420	6,331
6	127,386	12,963	83,211	199,705	31,443	11,245	242,393	3,476	7,553	5,714
7	129,076	12,630	78,637	183,756	25,304	18,506	227,566	4,004	8,224	5,006
8	131,885	12,312	78,096	181,007	23,126	21,112	225,245	3,261	8,082	4,864
9	134,632	12,680	78,005	179,796	20,958	20,517	221,271	2,813	9,010	5,485
10	135,845	13,528	87,913	193,804	23,446	24,232	241,482	3,108	11,071	5,889

年度	蔵書冊数 (冊)	登録者数 (実利用人数) (人)	貸出人数 (人)	貸出冊数 (冊)									団体 貸出冊数 (冊)	リクエ スト 受付件数 (件)
				図書館	自動車文庫	アイセル シェラ ホール 図書コーナー	支所図書 コーナー	川北 配本所	相互貸借	計				
										うちCD				
11	137,612	13,924	93,901	195,655	26,429	29,188	—	—	—	251,272	6,986	3,447	12,977	
12	138,580	13,949	89,275	188,149	24,451	26,612	—	—	—	239,212	6,871	2,367	11,287	
13	140,120	13,517	87,515	178,935	25,314	26,466	—	—	—	230,715	7,565	3,046	12,113	
14	140,612	16,341	89,931	173,680	24,286	28,143	—	—	—	226,109	7,578	2,251	15,335	
15	141,594	18,831	90,173	174,515	20,932	29,047	—	—	—	224,494	7,954	2,162	17,354	
16	142,563	18,582	90,266	179,525	18,216	28,103	—	—	—	225,844	7,193	2,366	18,523	
17	144,515	18,266	90,190	176,665	3,897	33,142	6,528	640	—	220,872	7,136	2,786	19,142	
18	145,931	17,758	91,401	187,187	—	33,855	7,934	973	—	229,949	7,645	4,593	20,627	
19	146,712	17,367	94,345	192,195	—	34,561	7,117	875	2,037	236,785	7,621	5,874	22,024	
20	150,409	16,768	90,321	208,008	—	41,796	9,010	1,618	2,321	262,753	7,938	5,268	23,681	
21	148,920	16,388	88,417	216,537	—	46,936	8,079	956	2,181	274,689	7,035	5,528	23,708	
22	150,546	16,308	97,355	226,001	—	50,576	8,519	922	2,273	288,291	11,784	6,262	23,730	
23	151,887	12,467	91,151	227,246	—	48,674	8,553	466	1,787	286,726	6,355	7,512	26,382	
24	153,057	10,351	85,750	207,660	—	50,370	7,512	380	1,868	267,790	5,874	7,810	28,760	
25	154,089	9,856	80,134	193,644	—	47,453	6,590	365	1,803	249,855	5,112	8,771	30,034	
26	154,289	9,081	79,606	188,744	—	45,630	7,004	374	1,939	243,691	5,199	9,852	30,720	
27	155,607	8,540	78,723	235,925	—	49,897	8,296	739	2,077	296,934	7,098	14,751	35,594	

年度	蔵書冊数 (冊)	登録者数 (実利用人数) (人)	貸出人数 (人)	貸出冊数 (冊)								団体 貸出冊数 (冊)	リクエスト 受付件数 (件)
				図書館	アイテル シュラ ホール 図書コーナー	支所図書 コーナー	川北 配本所	出張図書館 サービス	相互貸借	計			
											うちCD		
28	156,222	7,941	78,850	238,991	50,479	8,168	329	35	2,294	300,296	6,242	14,951	36,182
29	156,501	7,284	78,023	237,533	47,543	6,725	471	278	2,459	295,009	5,575	13,249	35,272
30	158,145	7,202	74,574	226,676	44,044	6,740	493	310	2,102	280,365	5,201	13,011	34,167
R1	157,789	6,608	67,407	201,453	40,029	5,348	509	442	2,249	250,030	4,759	13,652	34,292

※平成17年度より、CD貸出枚数は貸出冊数の内数

※相互貸借冊数について、

平成18年度以前は貸出冊数に算入せず。

相互貸借貸出冊数は、館内閲覧のものがあるため、P22の借用冊数とは必ずしも一致しない。

(12) 年度別貸出状況の推移

年度	S 5 6	S 5 7	S 5 8	S 5 9	S 6 0	S 6 1	S 6 2	S 6 3	H元	H 2	H 3
人口 (人)	64,412	65,167	65,510	65,414	65,544	65,312	65,334	66,239	66,100	66,245	66,100
職員 (人)	7	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9
図書館開館日数 (日)	186	278	282	279	278	277	278	277	276	274	275
登録者数 (人)	12,151	13,673	13,523	13,160	12,705	12,279	12,465	11,798	11,078	11,078	11,678
蔵書冊数 (冊)	46,654	66,856	71,221	77,820	84,902	90,822	95,335	103,951	115,698	115,698	118,607
貸出冊数											
個人 (冊)	135,662	208,306	221,865	215,281	213,572	208,792	213,920	209,884	205,229	200,090	207,213
(図書館・自動車文庫の合計)											
団体 (冊)	-	-	5,746	7,638	6,636	4,865	4,449	4,225	3,875	5,001	3,855
総冊数	135,662	208,306	227,611	222,919	220,208	213,657	218,369	214,109	209,104	205,091	211,068
人口1人当りの貸出冊数	2.11	3.20	3.47	3.41	3.36	3.27	3.34	3.23	3.16	3.10	3.19
職員1人当りの貸出冊数	19,380	20,831	25,290	24,769	24,468	23,740	24,263	23,790	23,234	22,788	23,452
1日当りの貸出冊数	729	749	807	799	792	771	786	773	758	749	768
登録者1人当りの貸出冊数	11.16	15.23	16.83	16.94	17.33	17.40	17.52	18.15	18.88	18.51	18.07
人口1人当りの蔵書冊数	0.72	1.03	1.09	1.19	1.30	1.39	1.46	1.57	1.75	1.75	1.79
蔵書回転率	2.91	3.12	3.20	2.86	2.59	2.35	2.29	2.06	1.81	1.77	1.78
登録率	18.86	20.98	20.64	20.12	19.38	18.80	19.08	17.81	16.76	16.72	17.67

年度	H 4	H 5
人口 (人)	66,073	66,234
職員 (人)	9	9
図書館開館日数 (日)	276	276
登録者数 (人)	12,098	12,365
蔵書冊数 (冊)	120,680	124,144
貸出冊数		
個人 (冊)	227,604	239,666
(図書館・自動車文庫の合計)		
団体 (冊)	4,415	4,537
総冊数	232,019	244,203
人口1人当りの貸出冊数	3.51	3.69
職員1人当りの貸出冊数	25,780	27,134
1日当りの貸出冊数	841	885
登録者1人当りの貸出冊数	19.18	19.75
人口1人当りの蔵書冊数	1.83	1.87
蔵書回転率	1.92	1.97
登録率	18.31	18.67

※平成17年度より
個人貸出冊数に
CDを含む

※平成18年度より
自動車文庫廃止のため、
貸出冊数に含まず

年度	H 6	H 7	H 8	H 9	H 1 0	H 1 1	H 1 2	H 1 3	H 1 4	H 1 5	H 1 6
人 口 (人)	66,778	67,056	67,008	67,251	67,542	67,558	67,499	67,174	67,033	66,700	66,529
職 員 (人)	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	8
図書館開館日数 (日)	277	277	275	269	272	276	274	276	265	272	280
登 録 者 数 (人)	12,963	12,630	12,312	12,680	13,528	13,924	13,949	13,517	16,341	18,831	18,582
蔵 書 冊 数 (冊)	127,386	129,076	131,885	134,632	135,845	137,612	138,580	140,120	140,612	141,594	142,563
貸 出 冊 数											
個人 (冊)	242,393	227,566	225,245	221,271	241,482	251,272	239,212	230,715	226,109	224,494	225,844
団体 (冊)	3,476	4,004	3,261	2,813	3,108	3,447	2,367	3,046	2,251	2,162	2,366
総 冊 数	245,869	231,570	228,506	224,084	244,590	254,719	241,579	233,761	228,360	226,656	228,210
人口 1 人当りの貸出冊数	3.68	3.45	3.41	3.33	3.62	3.77	3.58	3.48	3.41	3.40	3.43
職員 1 人当りの貸出冊数	27,319	25,730	25,390	24,898	30,574	31,840	30,197	29,220	28,545	28,332	28,526
1日当りの貸出冊数(全施設)	888	836	831	833	899	923	882	847	862	833	815
登録者 1 人当りの貸出冊数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	641
人口 1 人当りの蔵書冊数	1.91	1.92	1.97	2.00	2.01	2.04	2.05	2.09	2.10	2.12	2.14
蔵 書 回 転 率	1.93	1.79	1.73	1.66	1.80	1.85	1.74	1.67	1.62	1.60	1.60
登 録 率	19.41	18.84	18.37	18.85	20.03	20.61	20.67	20.12	24.38	28.23	27.93

年度	H 1 7	H 1 8	H 1 9	H 2 0	H 2 1	H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6	H 2 7
人 口 (人)	66,758	66,933	66,728	66,758	66,674	66,854	66,698	66,467	66,407	66,493	66,092
職 員 (人)	8	7	7	5	5	6	5	5	5	5	7
図書館開館日数 (日)	279	278	279	278	282	286	286	286	285	286	286
登 録 者 数 (人)	18,266	17,758	17,367	16,768	16,388	16,308	12,467	10,351	9,856	9,081	8,540
蔵 書 冊 数 (冊)	144,515	145,931	146,712	150,409	148,920	150,546	151,887	153,057	154,089	154,289	155,607
貸 出 冊 数											
個人 (冊)	220,872	229,949	236,785	262,753	274,689	288,291	286,726	267,790	249,855	243,691	296,934
団体 (冊)	2,786	4,593	5,874	5,268	5,528	6,262	7,512	7,810	8,771	9,852	14,751
総 冊 数	223,658	234,542	242,659	268,021	280,217	294,553	294,238	275,600	258,626	253,543	311,685
図書館貸出冊数(個人のみ)	176,665	176,666	192,195	192,196	216,537	226,001	228,130	208,584	194,543	189,629	236,900
人口 1 人当りの貸出冊数	3.35	3.50	3.64	4.01	4.20	4.41	4.41	4.15	3.89	3.81	4.72
職員 1 人当りの貸出冊数	27,957	33,506	34,666	53,604	56,043	49,092	58,848	55,120	51,725	50,709	44,526
1日当りの貸出冊数(全施設)	802	844	870	964	994	1,030	1,029	964	907	887	1,090
1日当りの貸出冊数(図書館のみ)	633	635	689	691	768	790	798	729	683	663	828
登録者 1 人当りの貸出冊数	12.24	13.21	13.97	15.98	17.10	18.06	23.60	26.63	26.24	27.92	36.50
人口 1 人当りの蔵書冊数	2.16	2.18	2.20	2.25	2.23	2.25	2.28	2.30	2.32	2.32	2.35
蔵 書 回 転 率	1.55	1.61	1.65	1.78	1.88	1.96	1.94	1.80	1.68	1.64	2.00
登 録 率	27.36	26.53	26.03	25.12	24.58	24.39	18.69	15.57	14.84	13.66	12.92

年度		H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 1
人	口 (人)	65,725	65,224	64,870	64,438
職	員 (人)	7	8	8	8
図	書館開館日数 (日)	286	295	295	272
登	録者数 (人)	7,941	7,284	7,202	6,608
蔵	書冊数 (冊)	156,222	156,501	158,145	157,789
貸	出冊数				
	個人 (冊)	300,296	295,009	280,365	250,030
	団体 (冊)	14,951	13,249	13,011	13,652
	総冊数	315,247	308,258	293,376	263,682
図書館貸出冊数 (個人のみ)		240,227	238,744	227,869	202,589
人	口 1 人 当 り の 貸 出 冊 数	4.80	4.73	4.52	4.09
職	員 1 人 当 り の 貸 出 冊 数	45,035	38,532	36,672	32,960
1	日 当 り の 貸 出 冊 数 (全 施 設)	1,102	1,045	994	969
1	日 当 り の 貸 出 冊 数 (図 書 館 の み)	840	809	772	745
登	録 者 1 人 当 り の 貸 出 冊 数	39.70	42.32	40.74	39.90
人	口 1 人 当 り の 蔵 書 冊 数	2.38	2.40	2.44	2.45
蔵	書 回 転 率	2.02	1.97	1.86	1.67
登	録 率	12.08	11.17	11.10	10.25



7. 令和元年度視覚障がい者サービス

(1) 利用登録人数 12人

(2) 録音図書・雑誌（テープ図書・デイジー図書）・点字図書貸出統計

	貸出延人数	貸出数	
			内自館蔵書
カセットテープ図書	0人	0巻	0巻
デイジー図書	327人	327巻	0巻
点字図書	0人	0冊	0冊
合計	327人	327 (巻・冊)	0 (巻・冊)

(3) 録音図書・雑誌（テープ図書・デイジー図書）・点字図書の
他館借用およびサピエの利用状況

カセット テープ図書	サピエ	オンライン リクエスト	0タイトル	0巻
	その他		0タイトル	0巻
デイジー図書	サピエ	ダウンロード	292タイトル	292巻
		オンライン リクエスト	62タイトル	62巻
	その他		24タイトル	24巻
点字図書	サピエ	オンライン リクエスト	0タイトル	0巻
	その他		0タイトル	0冊

注. デイジー図書とは、デジタル形式の録音図書のこと。
アクセシブルな情報システム (Digital Accessible Information SYstem)の略。

(4) デイジー図書再生機貸出状況

5回

8. 令和元年度図書館活動実施状況

(1) 事業活動

分類	事業名	目的・内容	参加延人数(人)	時期・日数	講師等
定期行事	紙芝居と絵本の読み聞かせ(43回)	ボランティアによる絵本と紙芝居の読み聞かせ	幼児児童 110 大人 72	毎週水曜日 15:00～ 15:30	藤井寺市朗読の会ひびき
	えほんとおはなしのへや(おはなし会)(18回)	ボランティアによるおはなしと絵本などの読み聞かせ	幼児児童 144 大人 134	毎月第2土曜日 第4土曜日 14:00～ 14:30	藤井寺市ボランティアサークルおはなしころりん
	赤ちゃんのおはなし会(3回)	職員による乳児に向けた手遊びや絵本の読み聞かせ	乳児 17 大人 16	奇数月第2木曜日 10:30～	図書館職員
子ども読書の日行事	子ども読書の日	①絵本の読み聞かせと紙芝居 ②手作り工作	幼児児童 58 大人 34	4月27日 14:00～	藤井寺市朗読の会ひびき 藤井寺市ボランティアサークルおはなしころりん
夏休み行事	夏休みお楽しみ会	大型紙芝居・大型絵本・パネルシアター・手遊び・手作り工作	幼児児童 49 大人 30	7月21日 14:00～	藤井寺市朗読の会ひびき 藤井寺市ボランティアサークルおはなしころりん
	小学生夏休み一日図書館員体験	小学4～6年生を対象に、図書館の仕事を体験してもらう	小学生 8	8月24日、 28日 10:00～15:00	
	夏のおたのしみ図書館スタンプラリー	市民を対象として、貸出や行事参加でポイントを加算、点数に応じてプレゼントを配布	市民 414	7月2日～ 8月31日	
秋の読書週間行事	図書リサイクルフェア	市民への読書推進のため、除籍図書および寄贈図書を市民に提供し、有効活用を図る	市民 422	11月16日、 17日	
	七夕をかざろう	日本の伝統行事に親しみ、図書館利用へのきっかけとする	市民 105	6月1日～ 7月7日	
	クリスマス会	おはなし・人形劇・工作・まなりくんとあそぼうなど	幼児児童 28 大人 29	12月8日 14:00～	藤井寺市朗読の会ひびき 藤井寺市ボランティアサークルおはなしころりん おはなしサークルゆめふうせん

他部署との連携行事	英語のおはなし会	おおむね4才から6才を対象に、英語で絵本の読み聞かせなどを行う	幼児 児童 40 大人 29	7月25日 14:00～ 9月1日 10:00～	学校教育課 小中学校 英語指導助手 (ALT)
	赤ちゃんのおはなし会 (2回)	健康課職員による乳児の健康に関する話と図書館職員による乳児に向けた手遊びや絵本の読み聞かせ	乳児 22 大人 24	7月11日、 9月5日 10:30～	健康課職員 (管理栄養士・ 歯科衛生士) ・図書館職員
	ブックメニュー	給食組合と連携し、ブックメニューに利用できるブックリストを作成し提供。および関連図書展示。			藤井寺市柏原市学校給食組合
	展示・貸出「里親」	富田林子ども家庭センターと連携し、里親に関する本を展示。		2月1日～ 2月27日	富田林こども家庭センター
講座	絵本講座「親子でたのしむ絵本のひととき」	乳幼児と保護者が一緒に学ぶ機会として、「読み聞かせ」や「良い絵本」の紹介をし、乳幼児期からの読書習慣の大切さを学ぶ 受講生親子21組	市民 60	10月 (全4回)	藤井寺市ボランティアサークルおはなしころりん会員
	ストーリーテリング入門講座	子どもたちの心に豊かさや想像力を与え、本の世界に興味をつなげるストーリーテリングの語り手を養成する	市民 17	9月～10月 (全4回)	藤井寺市ボランティアサークルおはなしころりん会員
講座・研修会	ストーリーテリング指導者研修会	本の魅力を子どもたちに伝えるための、おはなしの語り手を養成する	語り手ボランティア 41	令和2年 2月 (全2回)	土居安子氏
	朗読講習会(初級コース)	朗読ボランティア養成のための基礎講習会 受講生24名	市民 138	5月～1月 (全8回)	俳優西園寺章雄氏・藤井寺市朗読の会ひびき会員
	朗読講座(専門コース)	専門講師による朗読ボランティアのスキルアップのための講座 受講生36名	朗読ボランティア 262	5月～2月 (全9回)	俳優西園寺章雄氏
アンケート調査	「りぶにゅ～」アンケート	市立中学校の図書委員を対象として実施	中学生		
	障害者サービスアンケート	図書館に登録している視覚障害の利用者を対象として実施	視覚障害者	令和2年 3月	

(2) テーマ展示

展示場所	展示種別	展示内容		利用状況(人)	期間
「テーマ別」中央定期展示	こどもの読書週間行事	展示	しかけえほんであそぼう	期間中利用者数 3,625	4月2日～ 4月25日
		交換展示	香川県綾歌郡綾川町立図書館交換展示	期間中利用者数 同上	同上
	本の展示 (展示・貸出)	本の展示	無理せず、楽しく生きるコツ	期間中利用者数 5,037	4月27日～ 5月30日
			偉い人、すごい人、ヘンな人!?	期間中利用者数 3,306	6月1日～ 6月27日
	夏休み展示 (展示・貸出)	本の展示	百舌鳥・古市古墳群と世界遺産	期間中利用者数 5,366	6月29日～ 7月30日
			ティーンズ向け図書展	期間中利用者数 10,885	6月29日～ 8月29日
		夏休み向け児童書展	夏休み用の自由研究図書等を展示、貸出	同上	
		児童書の展示	藤井寺市立小学校教育研究会・図書館教育部会おすすめの本(小学生用)	同上	
		戦争の本展示	戦争の本を展示し平和の大切さ戦争の悲惨さを市民に啓発する	期間中利用者数 5,519	8月1日～ 8月29日
	本の展示 (展示・貸出)	本の展示	布の絵本展	期間中利用者数 3,853	8月31日～ 9月26日
			古代史料展	期間中利用者数 4,865	9月28日～ 10月30日
			「健康に関する本」	期間中利用者数 4,254	11月1日～ 11月28日
			「クリスマス・お正月の本」	期間中利用者数 4,289	11月30日～ 12月28日
	新年特別企画	本の福袋	本の福袋を展示貸出	貸出福袋数(個) 65	令和2年 1月5日～ なくなり次第終了

「テーマ別」 中央定期 展示	本の展示 (展示・貸出)	本の展示	「NIPPON」	期間中 利用者 数	3,483	1月5日～ 1月28日
			「セカンドライフのための 趣味の本」	期間中 利用者 数	4,256	2月1日～ 2月27日
			新入生・人社会人におス メの本	期間中 利用者 数	1,004	2月29日～ 3月4日 (5日以降臨 時休館)
テーマ別 展示（一 般・児 童）	本の展示 (展示・貸出)	①広報ふじいでら600号記念展 ②Oh!SAKA ③実話です～ノンフィクション本展 ④開こう！不思議の扉 ～ファンタジー・SF展 ⑤大活字図書・点訳絵本展 ⑥おとなもたのしめる子どもの本 ⑦BEST BEST BEST みんなのおすすめの1冊 ⑧ほぼ大賞 ⑨新成人に送る本 ⑩『ブックメニュー(物語に出てくる料理)』				随時
ミニ展示 コーナー	本の展示 (展示・貸出)	①推理小説を読もう あなたの名推理で犯人にたどりつけるか？！ ②体を動かそう！ ③食べることは、生きること～6月は食育月間～ ④夏のおでかけ ⑤夏の休暇を利用して、新しいことにチャレンジしよう ⑥笑って生きよう！ ⑦整えよう ⑧古典の日展 ⑨2019追悼展 ⑩寒いときこそ… ⑪雑学・知識の本 ⑫備えあれば、憂いなし～ゆとりある老後のために				随時
児童書 テーマ展 示	本の展示 (展示・貸出)	①ひとりでよんでみようかな ②しゃしんのえほん ③ちいさい おおきい ④むし ⑤すーいすい ⑥そらをみあげて～9月13日はおつきみ ⑦うんどうしよう ⑧ことばあそび ⑨ほんでせかいをたびしよう ⑩2020ねんはねずみどし～ねずみのほんあつめました ⑪おいしいおやつ ⑫むかーし、むかし				随時

(3) 特設コーナー設置等の状況

	事業名	期間		内容
		時期	期間等	
○ 常設のもの	古代史料	通年	開館中	古代史料基金により収集したもので、古代日本・中国・朝鮮史の解説書
	郷土行政資料	通年	開館中	本市を中心に近隣市の資料を収集
	人権に関するコーナー	通年	開館中	部落問題・在日外国人・女性問題等の文献を収集
	障がい者を理解するコーナー	通年	開館中	点字図書、点訳絵本、大活字本等を収集
	ティーンズ向けコーナー	通年	開館中	中高生向けの図書を収集
	パソコン図書コーナー	通年	開館中	パソコン関係図書を収集
	藤井寺市史コーナー	通年	開館中	市史18冊（通史編3冊・史料編13冊・補遺編・各説編）・紀要12集・文化財12号を展示
	テーマ別展示コーナー (中央・入口横)	通年	開館中	時事にそったテーマや、季節のおすすめの本などの展示
	ミニ展示コーナー	通年	開館中	時事にそったテーマや、季節のおすすめの本などの展示
	児童書展示コーナー	通年	開館中	時事にそったテーマや、季節のおすすめの本などの児童書を展示
長谷川義史さんえほんコーナー	通年	開館中	藤井寺市出身の絵本作家・長谷川義史さんの絵本を展示	
百舌鳥・古市古墳群コーナー	通年	開館中	百舌鳥・古市古墳群に関連する本の展示	
○ 広報活動の状況	月刊「なかよしれっしゃ」の発刊	通年	年12回	図書館のPR版で、行事案内、カレンダー、新刊案内、お知らせ等を内容として発行。図書館・アイセル シュラ ホール図書コーナー・支所図書コーナー・川北配本所で配布
	ご意見箱	通年	エントランスホール	市民からの質問や意見を聞くため、エントランスホールにご意見箱を設置
	教育関係諸機関への働きかけ	春	1回	小学一年生へ、図書館の利用案内・休館日カレンダー・本のリスト・図書館バッグ配布
		通年	随時	公立小学校の図書館見学の折、図書館の利用PRと館内見学を実施
		通年	年3回	市内中学生へ、ブックリスト「りぶにゅー (Fujiidera Teens Library News)」の作成、発行
	インターネットの利用	通年	年12回	月刊「なかよしれっしゃ」を小学校・中学校・幼稚園・保育所・市こ連・松水苑・情報交流ひろば（市役所）へ送付
		通年	随時	図書館のホームページで利用案内や蔵書検索等多様な情報を発信
	広報ふじいでら	通年	年12回	行事・休館日カレンダー・開館時間・新着本を掲載
	でらっこ（藤井寺子育てアプリ）	通年	随時	こども・健康部子育て支援課が主管するスマートフォン向け子育てアプリに、乳幼児向け行事の案内を掲載
	チラシ	通年	随時	行事・講座等のチラシを幼稚園・小学校・保育所などに内容に応じて配付
育児情報誌「まみたん」	通年	随時	図書館行事などを掲載	

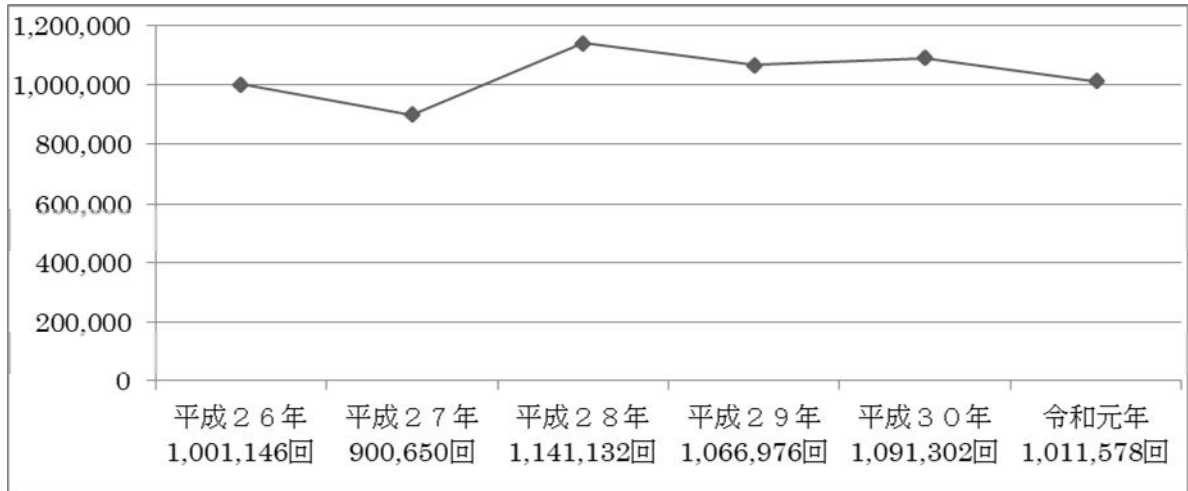
(4) 職員研修等派遣状況

日程	内容	場所	参加人数
令和1年 5月10日（金）	「講演と新刊紹介 2018年に出版された子どもの本」	大阪府立中央図書館	1名
9月20日（金）	大阪府図書館司書セミナー第1回 〔総論〕まちの図書館づくり～泉大津市立図書館のプチリフォーム～	大阪府立中央図書館	1名
10月11日（金）	大阪府図書館司書セミナー第2回 〔障がい者サービス〕知的障がいのある人への読書支援サポート講座①	大阪府立中央図書館	1名
10月18日（金）	大阪府図書館司書セミナー第3回 〔障がい者サービス〕知的障がいのある人への読書支援サポート講座②	大阪府立中央図書館	1名
10月18日（金）	南河内地区社会教育振興協議会図書館部会研修会 熊取町立熊取図書館視察	熊取町立熊取図書館	1名
10月30日（水）	大阪府図書館司書セミナー第4回 〔障がい者サービス〕知的障がいのある人への読書支援サポート講座③	大阪府立中央図書館	1名
11月8日（金）	大阪府図書館司書セミナー第5回 〔著作権〕図書館サービスと著作権	大阪府立中央図書館	1名
11月15日（金）	大阪府図書館司書セミナー第6回 【情報提供】大阪府の子ども読書活動推進について 〔児童サービス〕科学の本と選書について	大阪府立中央図書館	1名
令和2年 1月31日（金）	大阪公共図書館協会 「児童サービス実務研修」	大阪府立中央図書館	1名
2月19日（水）	大阪公共図書館協会 「児童サービス実務研修」	大阪府立中央図書館	1名

(5) 集会室利用状況 (延べ団体数・人数) 67団体 1,237人

(6) 図書館ホームページ利用状況

蔵書検索利用件数 (延べ回数) 1,011,578回
(携帯電話 OPAC の検索数を含む)



	平成29年度	平成30年度	令和元年度
WebOPAC 検索件数 (回)	457,986	450,969	514,775
携帯 OPAC 検索件数 (回)	608,990	640,333	496,803
Web 予約件数 (件)	15,755	16,257	17,305



(7) 図書館見学・体験学習

・ 図書館見学

令和1年 6月 5日(水) 道明寺南小学校 3年生 58名

令和1年 6月 25日(火) 道明寺東小学校 3年生 52名

・ 図書館職業体験学習

令和1年11月6日(水)・7日(木)・8日(金) 藤井寺中学校 2年生 2名

令和1年11月13日(水)・14日(木)・15日(金) 第三中学校 2年生 2名

・ インターンシップ受け入れ

令和1年8月2日(金)・5日(月)・6日(火)・8日(木)・9日(金)

四天王寺大学生 2名



(8) おはなし会語り手派遣事業

市内の各種団体に、語り手（藤井寺市ボランティアサークルおはなしころりん）を派遣し、子どもたちに「おはなし会」「絵本の読み聞かせ」「ブックトーク」を実施しています。

※藤井寺市ボランティアサークルおはなしころりんは、図書館主催の「ストーリーテリング講座」の修了生により結成された団体です。

派遣先	派遣回数	クラス数
アイセル シュラ ホール	11	22
市内幼稚園・保育園・こども園	78	174
市内小学校	41	195
老人介護施設	19	19
子育て支援グループ	10	10
その他	8	8
ブックトーク(小学校)	23	47
ボランティア体験	1	1

全派遣回数 210 回

クラス数 498 クラス

9. 市史・紀要・文化財シリーズ・藤井寺むかしばなしの頒布統計

市史等販売冊数と金額

	冊数 (冊)	金額 (円)
市史	1	4,500
紀要	4	2,800
文化財シリーズ	16	4,400
藤井寺むかしばなし	14	8,400
合計	35	20,100



市史等寄贈・贈呈冊数 (冊)

	市会議員
市史	36
紀要	0
文化財シリーズ	0
藤井寺むかしばなし	0
合計	36



10. 生涯学習審議会

令和元年度

令和元年2月20日 第1回藤井寺市生涯学習審議会

於：市立生涯学習センター 3階 研修室

案件・アイセル シュラ ホールの活用について

1 1. 関係団体及び活動状況

藤井寺市朗読の会ひびき

目の不自由な方に「声の広報」「声の雑誌ひびき」「全国誌川柳句会報藤井寺盲人文芸サークル水仙」を毎月製作し発送している他、対面朗読やテープ図書の製作も行っている。

児童対象の行事では、クリスマス会等に参加協力、毎月第1・第3土曜日に紙芝居と絵本の読み聞かせを担当している。

昭和57年11月 「朗読講習会」が藤井寺市立図書館にて開始。

初級コース＝初年度5回。次年度より10回。

中級コース＝昭和59年度より10回。

上級コース＝昭和60年度より10回。

昭和59年 3月 藤井寺市朗読の会ひびき発足。

昭和60年 4月 藤井寺市の委託により「広報ふじいでら」を音訳テープ化。市内在住の視覚障がい者の方に毎月発送を開始。

昭和61年 4月 「声の雑誌ひびき」毎月発行。郵送を開始。

昭和62年 6月 利用者の希望により、「朝日新聞天声人語」をテープ図書として音訳、毎月郵送を始める。

平成元年 7月 「第1回朗読発表会」を藤井寺市立市民総合会館小ホールで開催。

平成 2年10月 「大阪府社会福祉大会」において表彰を受ける。

平成 3年 8月 「全国誌川柳句会報藤井寺盲人文芸サークル水仙」製作の協力を開始。テープ毎月発送を開始。

「第2回朗読発表会」を藤井寺市立図書館視聴覚室で開催。

平成 4年 7月 社団法人藤井寺青年会議所より“公益信託藤井寺青少年育成しゅら基金”を受ける。

「第3回朗読発表会」を藤井寺市立市民総合会館小ホールで開催。

11月 「おおさかボランティアフェスティバル」に朗読上演。

平成 5年 2月 よみうり光と愛の事業団より「福祉活動奨励賞」を受賞。

平成 6年 7月 「第4回朗読発表会」を藤井寺市立市民総合会館小ホールで開催。

平成 7年 8月 戦後50周年記念「平和展」に協賛、朗読出演。

11月 藤井寺市民表彰を受ける。

平成 8年 1月 朗読（基礎予備コース）の指導を開始。

11月 第1回「ボランティアまつり」に朗読出演。（以降、毎年参加）

- 「第5回朗読発表会」を藤井寺市立市民総合会館小ホールで開催。
- 平成 9年 8月 藤井寺市内の小学生に朗読ボランティア体験学習の指導。(以降、毎年)
- 10月 ライオンズクラブチャリティファンドより、カセットプリンターを寄贈される。
- 平成10年 6月 社会福祉法人藤井寺市社会福祉協議会より表彰を受ける。
- 6月 大阪女子短期大学幼児教育科生に朗読実施。
- 9月 朗読講習会初級コースの指導を開始。
- 11月 「第6回朗読発表会」を藤井寺市立市民総合会館小ホールで開催。
- 平成12年 7月 「第7回朗読発表会」を藤井寺市立市民総合会館別館中ホールで開催。
- 9月 藤井寺市立藤井寺西小学校6年2クラスに朗読指導。
- 10月 藤井寺市の金婚祝賀会に出演。(以降毎年出演協力)
- 平成13年 2月 大和証券福祉財団より、活動助成金を受ける。
- 3月 市老人会連合シルバー大会に協力。(以降毎年出演協力)
- 8月 市ピースふれあいフェスタに出演。
- 平成14年 7月 ボランティア仲間の七夕会に招かれ朗読出演。
- 11月 「第8回朗読発表会」を藤井寺市立福祉会館で開催。
- 平成15年 3月 有料老人ホーム「フィレンツェ青山」の依頼により、朗読出演。
- 6月 大阪府福祉基金地域福祉振興助成金を受け「プレクストークポータブルレコーダー」2機を購入。
- 10月 丸紅基金より「ノートパソコン1機」の贈呈を受ける。
- 平成16年 4月 市立図書館行事の「紙芝居と絵本の読み聞かせ」活動回数が、月2回から毎週1回となる。
- 文部科学大臣より「子ども読書活動優秀実践団体」として表彰を受ける。
- 「20周年記念誌」を発行。
- 5月 朗読講座(上級コース)修了生(平成15年度生)による朗読発表会開催。
- 6月 「第9回朗読発表会」を藤井寺市立市民総合会館別館中ホールで開催。
- 藤井寺市立学校園PTA連絡協議会の小学校部会・幼稚園部会にて模範朗読等を行う。
- 平成17年 2月 藤井寺市立道明寺南幼稚園で「絵本のよみきかせ」を実施。
- 3月 (株)日本統計調査より「j s r 社会貢献制度による支援金」を受ける。
- 9月 たんぼぼの会(視覚障がい者のサークル)で朗読。
- 平成18年 4月 D A I S Y 図書製作に向けて研修開始。
- 7月 「第10回朗読発表会」を藤井寺市立市民総合会館別館中ホールで開催。
- D A I S Y 図書(I T 専門誌)製作開始。
- 11月 市制施行40周年感謝状(市政発展に貢献された団体)を授与される。

- 平成19年 1月 大阪府朗読ボランティア交流推進委員会に河内ブロックより出席。平成20年、21年と担当。
- 2月 大阪府立中央図書館にてデジタル録音機DR-1を使った録音研修会に参加。
- 平成20年 7月 「第11回朗読発表会」を藤井寺市立市民総合会館別館中ホールで開催。
- 9月 財団法人松翁会より社会福祉助成を受ける。
- 11月 藤井寺青少年育成しゅら基金を受ける。
- 平成22年 7月 「第12回朗読発表会」を藤井寺市立市民総合会館別館中ホールで開催。
- 平成22年12月 公益財団法人太陽生命厚生財団より助成を受ける。
- 平成23年 7月 「声の広報ふじいでら」「声の雑誌ひびき」「朝日新聞天声人語」のデジ版発送を開始。
- しゅら基金の助成を受ける。
- 平成24年 7月 「第13回朗読発表会」を藤井寺市立市民総合会館別館中ホールで開催。
- 平成25年 『藤井寺むかしばなし』DVDを市内中学生と共同制作。
- 平成26年 5月 第8回大阪商工信金社会福祉賞奨励賞を受賞。
- 平成26年 7月 30周年記念朗読発表会を藤井寺市立市民総合会館別館中ホールで開催。
- 平成28年12月 録音雑誌『朝日新聞天声人語』製作終了。
- カセットテープ図書の製作を終了。
- 平成29年11月 「第15回朗読発表会」を藤井寺市立市民総合会館別館中ホールで開催。
- 令和元年 7月 「第16回朗読発表会」を藤井寺市立市民総合会館別館中ホールで開催。
- 令和 2年 4月 紙芝居と絵本の読み聞かせの実施日を毎月第1・3土曜日に変更。

藤井寺市ボランティアサークルおはなしころりん

昔話や世界の民話等を語ることによって、子ども達に文学の楽しさを伝え、読書への導きを行うことを目的に、藤井寺市立図書館、アイセル シュラ ホール、藤井寺市内の小中学校、幼稚園、保育園、子ども会等で、おはなし会を開く。(プログラムはおはなしを中心に、パネルシアター、ペープサート、絵本の読み聞かせ…等を組み入れて構成)

- 昭和60年 5月 藤井寺市立図書館にて第1回ストーリーテリング入門講座が開かれる。
- 昭和61年11月 ストーリーテリング入門講座の受講者が集まり“さあくるおはなしころりん”を結成。
- 昭和62年 2月 藤井寺市立図書館視聴覚室で毎月第3土曜日に「おはなし会」を開始。
(平成4年度より第2土曜日)(平成21年度より第2・第4土曜日)
- 平成元年 9月 ひかり保育園で「おはなし会」を開始。(現在、毎月1回定例)
- 11月 他市おはなし会のメンバーの方を招いて「第1回おはなし交流会」を行う。
- 12月 子ども会での「おはなし会」を開始。

- 平成 3年 1月 藤井寺市立小学校で「おはなし会」を開始。
3月 「第2回おはなし交流会」を行う。
伊藤忠記念財団より、コピー機購入の助成を受ける。
7月 しんらん文庫で「おはなし会」を開始。(現在、休止)
- 平成 4年 6月 「第3回おはなし交流会」を行う。
- 平成 5年 2月 藤井寺市立幼稚園で「おはなし会」を開始。
- 平成 6年 2月 藤井寺市立小学校図書部会の先生方と交流する。
10月 アイセル シュラ ホールで毎月第2土曜日に「おはなし会」を開始。
- 平成 7年 7月 「第4回おはなし交流会」を行う。
11月 社団法人日本善行会より「子ども達の情操教育に貢献している」として表彰を受ける。
- 平成 8年11月 藤井寺市民表彰（教育文化）を受ける。
“ふくしまつり”で「おはなし会」を行う。(以降毎年参加)
- 平成 9年 2月 おはなしころりん結成10周年記念の「おはなし会」を藤井寺市立市民総合会館小ホールで開催。
3月 A B Cラジオに出演。
6月 大阪女子短期大学より要請を受け70分の「おはなし会」を行う。
(現在年1回、3～4歳向き、4～5歳向きのプログラムに分けて)
- 平成10年 2月 「第5回おはなし交流会」を行う。
10月 社会福祉法人藤井寺市社会福祉協議会より感謝状を受ける。
- 平成11年 7月 おはなしころりんの活動費として社団法人藤井寺青年会議所より“公益信託藤井寺青少年育成しゅら基金”を受ける。
- 平成12年 1月 「第6回おはなし交流会」を行う。
3月 ライオンズクラブ例会で「おはなし会」を行う。
5月 “2000年子ども読書年”を記念して作られた文部省委嘱事業「子どもと本の出会い実践記録集」におはなしころりんの記録も載る。
9月 老人会で「おはなし会」を行う。
- 平成13年 3月 伊藤忠記念財団より80万円の助成金を受ける。(15周年記念事業・図書充実のため)
5月 子育て支援グループで「おはなし会」を行うようになる。
10月 おはなしころりん結成15周年記念事業「おはなしワークショップ」を開催。
(東京子ども図書館理事 松岡享子氏を迎えて アイセル シュラ ホール視聴覚室)
- 平成14年 5月 ストーリーテリング入門講座の講師を本年度よりおはなしころりんのメンバー

- 3名で担当する。
- 6月 私立ラミー保育園で「おはなし会」を開催する。(毎月1回定例)
藤井寺西小学校クラブ活動「おはなし会クラブ」の講師担当。(年間18回)
- 7月 おはなしころりん活動費として“しゅら基金”を受ける。
- 12月 特別養護老人ホームで「おはなし会」を行うようになる。
(現在2園で毎月1回定例)
- 平成15年 2月 藤井寺市立図書館主催のおはなし指導者研修会を受け、藤井寺の民話を語りやすいうちに再話する。
- 10月 講師を迎え“ボイストレーニング”を行うようになる。(月2回、希望者)
- 平成16年 1月 生涯学習センター“はぐくみ学級”で「おはなし会」と「絵本講座」を行う。
- 3月 「第7回おはなし交流会」を行う。(18サークルが参加)
社会福祉活動団体「組織構成会員」に入会する。
- 5月 藤井寺市立第1保育所で「おはなし会」を行うようになる。(毎月1回定例)
- 6月 大阪府福祉基金“地域福祉振興助成金”を受ける。ころりん図書105冊を購入。
- 12月 大阪府立藤井寺養護学校中学部で「おはなし会」を行うようになる。
(毎月1回定例)
- 平成18年 4月 文部科学大臣より「子ども読書活動優秀実践団体」として表彰を受ける。
- 5月 おはなしころりん結成20周年記念誌「絵本っていいな」を2,000部作成し、配付。
(図書館・アイセル シュラ ホール図書コーナー・支所図書コーナー・保健センターのマトニティ教室)
- 6月 おはなしころりん結成20周年記念「大人が楽しむおはなし会」をアイセル シュラ ホールにて開催。
- 11月 市制施行40周年感謝状(市政発展に貢献された団体)を授与される。
- 平成19年 6月 小学校の養護学級で「おはなし会」を行うようになる。
- 平成20年 3月 「第8回おはなし交流会」を行う。(17サークルが参加)
- 平成21年 1月 「絵本講座」開催。(児童文学作家 松野正子氏を迎えて、アイセル シュラ ホール視聴覚室にて)
- 3月 会則制定。正式名称を、藤井寺市ボランティアサークル「おはなしころりん」とする。
- 6月 絵本の講座「親子でたのしむ絵本のひととき」講師をつとめる。
- 12月 福祉サービス多機能型事業所「しゅらの郷」で「おはなし会」を行う。
- 平成22年 1月 「こどもの本の講座」を行う。
(神戸市外国語大学非常勤講師 中西美季氏を迎えて、図書館視聴覚室にて)
- 10月 「藤井寺むかしばなし」贈呈式に参加。

- 平成23年 3月 「第9回おはなし交流会」を行う。(13サークルが参加)
- 10月 おはなしころりん25周年記念事業。
足立茂美氏の講演会・勉強会・おはなし会を開催。
- 平成24年 1月 「大人が楽しむ藤井寺のむかしばなし」を図書館にて開催。
3月 「大人が楽しむ藤井寺のむかしばなし」をアイセル シュラ ホールにて開催。
9月 子どもゆめ基金（独立行政法人国立青少年教育振興機構）助成活動の助成により、佐藤英和氏（こぐま社相談役・公益財団法人東京子ども図書館監事）の講演会を開催。
- 平成25年 1月 アイセル シュラ ホール主催事業の「いきがい学級」で「藤井寺の昔話を楽しむ」を語る。
5月 「（東京子ども図書館主催講座卒業生による）リフレの会交流会」を福祉会館にて開催。
- 平成26年 3月 「第10回おはなし交流会」を行う。
- 平成27年11月 第45回野間読書推進賞団体の部受賞。
- 平成28年 5月 おはなしころりん30周年記念事業として、松岡享子氏（東京子ども図書館名誉理事長）の講演会を開催。
- 平成29年 3月 「第11回おはなし交流会」を行う。
9月 市立道明寺子ども園（第2保育所）でおはなし会を開始
- 平成31年 3月 「第12回おはなし交流会」を行う。



12. 参考資料

○藤井寺市立図書館条例

昭和56年3月27日条例第14号

改正

平成9年12月24日条例第21号

平成13年3月29日条例第10号

藤井寺市立図書館条例

(設置)

第1条 市民の教育と文化の発展に寄与するため、本市に図書館を設置する。

(名称及び位置)

第2条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

(1) 名称 藤井寺市立図書館

(2) 位置 藤井寺市林1丁目2番2号

(職員)

第3条 図書館に館長、専門的職員その他必要な職員を置く。

(委任)

第4条 この条例の施行について必要な事項は、藤井寺市教育委員会が定める。

附 則

この条例の施行期日は、規則で定める。(昭和56年7月規則第16号で、同56年8月1日から施行)

附 則 (平成9年12月24日条例第21号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成13年3月29日条例第10号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成13年8月1日から施行する

○藤井寺市立図書館条例施行規則

昭和56年7月11日教育委員会規則第5号

〔注〕平成16年3月から改正経過を注記した。

改正

昭和57年8月27日教委規則第1号

昭和58年2月22日教委規則第2号

昭和61年5月31日教委規則第2号
平成3年3月29日教委規則第1号
平成16年3月31日教委規則第3号
平成16年4月30日教委規則第5号
平成17年5月2日教委規則第3号
平成18年2月22日教委規則第1号
平成20年3月28日教委規則第4号
平成21年3月2日教委規則第3号
平成22年3月1日教委規則第1号
平成24年3月29日教委規則第5号
平成25年1月30日教委規則第4号
平成26年3月31日教委規則第6号
平成27年1月28日教委規則第2号
平成29年2月24日教委規則第2号
藤井寺市立図書館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、藤井寺市立図書館条例(昭和56年藤井寺市条例第14号)の施行について必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 藤井寺市立図書館(以下「図書館」という。)の開館時間は、午前9時45分から午後5時15分までとする。

(休館日)

第3条 図書館の休館日は、次のとおりとする。ただし、館長が特に必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日)

(2) 12月29日から翌年の1月4日までの日

(3) 館内整理日(12月を除く毎月末日。ただし、その日が月曜日、土曜日又は日曜日に当たるときは、その日前においてその日に最も近い土曜日、日曜日又は休日でない日とする。)

(4) 特別整理期間(年間10日以内)

2 7月21日から8月31日までの間は、休館日を設けない。ただし、この間における前項第3号に規定する日については、この限りではない。

(利用の制限)

第4条 館長は、次の各号のいずれかに該当する者に対し、入館を制限し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 他の利用者に迷惑をかける者
- (2) 建物、附属設備又は図書館資料（以下「資料」という。）を汚損し、又は毀損する者
- (3) その他館長が不相当と認めた者

(貸出しの資格)

第5条 資料の貸出しを受けることができる者は、次のとおりとする。

- (1) 市内に居住する者
- (2) 市内に通勤し、又は通学する者
- (3) 本市との間で図書館の相互利用に関する協定を締結している地方公共団体の区域内に居住する者
- (4) 市内に所在する団体（以下「団体」という。）
- (5) その他館長が適当と認めた者

(個人貸出しの手続)

第6条 資料の貸出しを受けようとする者は、借出登録（以下「登録」という。）をし、借出カードの交付を受けた上で資料を借り出すことができる。

2 借出カードの交付を受けた者は、登録の内容に変更が生じたときは、直ちに変更登録の手続をとらなければならない。

(借出カードの紛失)

第7条 借出カードを紛失したときは、直ちに届け出なければならない。

(貸出数及び期間)

第8条 貸出数は、登録者1人につき、図書及び視聴覚資料を併せて15点以内とし、そのうち視聴覚資料については2点以内とする。ただし、館長が必要と認めたときは、この限りではない。

2 図書及び視聴覚資料の貸出期間は、2週間以内とする。

3 前項の規定にかかわらず、個人貸出しを申し込んだ者から当該貸出し期間内に貸出期間の延長の申出があったときは、藤井寺市所蔵の資料であって、かつ、他の利用者の貸出し等の利用を妨げない場合に限り、当該申出があった日から2週間を限度として、当該貸出期間の延長を認めることができる。この場合において、貸出期間の延長の申出は、1回のみ有効とする。

(未返納者に対する処置)

第9条 館長は、前条第2項に規定する貸出期間内に返納せず、30日以上延滞している者に対し、延滞資料を返納するまでの間、新たな資料の貸出し、予約及びリクエストを停止す

ることができる。ただし、延滞の理由が、やむを得ない事情によるものであると館長が認めるときは、この限りでない。

(予約及びリクエスト制度)

第10条 登録者は、藤井寺市所蔵の図書及び視聴覚資料の予約並びに藤井寺市未所蔵の図書のリクエストをすることができる。ただし、予約及びリクエストは併せて10点以内とし、そのうち当該視聴覚資料については、2点以内の予約に限る。

2 前項の規定にかかわらず、第5条第3号に規定する登録者については、藤井寺市所蔵の図書に限り10点以内を予約することができる。

(団体貸出しの手続)

第11条 団体に貸出しを希望する者は、別に定める申込書により図書を借り出すことができる。

(団体貸出しの冊数及び期間)

第12条 資料の団体貸出数は、館長が別に定める。

2 団体貸出しの期間は、1回につき1月以内とする。ただし、館長が必要と認めるときは、この限りでない。

(貸出禁止資料)

第13条 貸出しできない資料は、次のとおりとする。

- (1) 貴重図書
- (2) 新聞及び広報の類
- (3) 古書及び古記録の類
- (4) その他特に館長が指定する資料

(読書の自由)

第14条 図書館は、資料の提供活動を通じて知り得た利用者の個人的な秘密を漏らしてはならない。

(集会室又は視聴覚室の利用)

第15条 集会室又は視聴覚室を利用しようとする者は、館長の許可を受けなければならない。ただし、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、集会室又は視聴覚室の利用を許可しない。

- (1) 図書館事業と目的を異にするとき。
- (2) 風俗を害し、又は秩序を乱す者があるとき。
- (3) 営利を目的とするとき。
- (4) 暴力団(藤井寺市暴力団排除条例(平成25年藤井寺市条例第28号)第2条第1号に規定する暴力団をいう。)の利益になり、又はそのおそれがあると認めるとき。
- (5) 管理上支障があるとき。

(損害の弁償)

第 16 条 利用者が、資料、設備、器具等に対して損害をもたらした場合は、現物又は相当の代価をもって弁償しなければならない。

(資料の受贈及び受託)

第 17 条 図書館は、資料の受贈及び受託を受けたときは、他の資料と同様の取扱いにより、一般の利用に供することができる。

(委任)

第 18 条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和 56 年 8 月 1 日から施行する。

附 則 (昭和 57 年 8 月 27 日教委規則第 1 号)

この規則は、昭和 57 年 10 月 1 日から施行する。

附 則 (昭和 58 年 2 月 22 日教委規則第 2 号)

この規則は、昭和 58 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (昭和 61 年 5 月 31 日教委規則第 2 号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則 (平成 3 年 3 月 29 日教委規則第 1 号)

この規則は、平成 3 年 4 月 17 日から施行する。

附 則 (平成 16 年 3 月 31 日教委規則第 3 号)

この規則は、平成 16 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 16 年 4 月 30 日教委規則第 5 号)

この規則は、平成 16 年 5 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 17 年 5 月 2 日教委規則第 3 号)

この規則は、平成 17 年 8 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 18 年 2 月 22 日教委規則第 1 号)

この規則は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 20 年 3 月 28 日教委規則第 4 号)

この規則は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 21 年 3 月 2 日教委規則第 3 号)

この規則は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 22 年 3 月 1 日教委規則第 1 号)

この規則は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 24 年 3 月 29 日教委規則第 5 号)

この規則は、平成 24 年 7 月 1 日から施行する。

附 則（平成 25 年 1 月 30 日教委規則第 4 号）

この規則は、平成 25 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 26 年 3 月 31 日教委規則第 6 号）

この規則は、平成 26 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 27 年 1 月 28 日教委規則第 2 号）

この規則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 29 年 2 月 24 日教委規則第 2 号）

この規則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

○藤井寺市立図書館処務規程

昭和56年7月11日教育委員会規程第1号

〔注〕平成16年3月から改正経過を注記した。

改正

平成3年3月29日教委規程第1号

平成13年3月31日教委訓令第1号

平成16年3月31日教委訓令第2号

令和2年3月30日教委訓令第3号〔藤井寺市立図書館処務規程の一部を改正する規程〕

藤井寺市立図書館処務規程

（趣旨）

第1条 この規程は、藤井寺市立図書館（以下「図書館」という。）の処務について必要な事項を定めるものとする。

（分掌事務）

第2条 図書館の分掌する事務は、次のとおりとする。

- （1） 図書館業務の企画運営に関すること。
- （2） 図書館資料の貸出しに関すること。
- （3） 図書館資料の収集及び整理に関すること。
- （4） 学校図書館等との連携に関すること。
- （5） 市史に伴う関係資料の管理及び頒布に関すること。
- （6） 文書の收受、発送及び公印の管守に関すること。
- （7） 建物（附帯設備を含む。）、器具、備品等の整備及び維持管理に関すること。
- （8） 所属公用車の運行管理に関すること。
- （9） 前各号に掲げるもののほか、図書館の管理及び庶務に関すること。

(館長の専決事項)

第3条 館長は、次に掲げる事項を専決することができる。

- (1) 図書館の運営に関すること。
- (2) 図書館資料の選択、収集及び除籍の決定に関すること。

(処務細則)

第4条 この規程に定めるもののほか、文書の取扱い、職員の服務その他の処務細則については、藤井寺市教育委員会事務局の例による。

附 則

この規程は、昭和56年8月1日から施行する。

附 則 (平成3年3月29日教委規程第1号)

この規程は、平成3年4月17日から施行する。

附 則 (平成13年3月31日教委訓令第1号)

この規程は、平成13年8月1日から施行する。

附 則 (平成16年3月31日教委訓令第2号)

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則 (令和2年3月30日教委訓令第3号)

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

○藤井寺市生涯学習審議会条例

平成12年6月20日条例第24号

改正

平成13年3月29日条例第10号

藤井寺市生涯学習審議会条例

(設置)

第1条 地方自治法(昭和22年法律第67号)第138条の4第3項に規定する附属機関として、藤井寺市教育委員会(以下「委員会」という。)に藤井寺市生涯学習審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(所掌事項)

第2条 審議会は、次の各号に掲げる事項を掌理する。

- (1) 委員会の諮問に応じ、藤井寺市立生涯学習センターの管理、運営について調査審議すること。
- (2) 公民館長の諮問に応じ、社会教育法(昭和24年法律第207号)第29条第2項に規定する公民館事業の企画実施について調査審議すること。

- (3) 図書館法(昭和25年法律第118号)第14条第2項の規定により、図書館の運営に関し
図書館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕について図書館長に意見を
述べること。

(組織)

第3条 審議会の委員は、15人以内で組織する。

2 委員は、次の各号に定めるもののうちから委員会が委嘱する。

- (1) 教育関係者
- (2) 地域、団体の関係者
- (3) 学識経験者
- (4) 公募により選出された者

(任期)

第4条 委員の任期は2年とし、補欠の委員の任期は前任者の残任期間とする。ただし、再
任を妨げない。

(委任)

第5条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営について必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成12年7月1日から施行する。

(藤井寺市立公民館条例の一部改正)

2 藤井寺市立公民館条例(昭和59年藤井寺市条例第4号)の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

(藤井寺市立生涯学習センター条例の一部改正)

3 藤井寺市立生涯学習センター条例(平成6年藤井寺市条例第5号)の一部を次のように
改正する。

(次のよう略)

附 則(平成13年3月29日条例第10号)

(施行期日)

1 この条例は、平成13年8月1日から施行する。

(藤井寺市立図書館条例の一部改正)

2 藤井寺市立図書館条例(昭和56年藤井寺市条例第14号)の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

(非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

3 非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例(昭和34年藤井寺市条例第17
号)の一部を次のように改正する。

(次のよう略)

附 則 (平成29年12月22日条例第27号)

この条例は、公布の日から施行し、改正後の藤井寺市生涯学習審議会条例の規定は、この条例の施行後任期の満了により新たに委嘱する委員から適用する。

○藤井寺市立図書館資料収集方針

1. 目的

この方針は、藤井寺市立図書館（以下「図書館」という。）の図書館資料（以下「資料」という。）の収集に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

2. 基本方針

- (1) 公共図書館の役割、社会的な動向を考慮しながら、市民の資料要求が十分反映されるよう配慮し、各分野にわたる必要な資料を広範囲に収集する。
- (2) 選定・収集にあたっては、「図書館の自由に関する宣言」（昭和29年採択・昭和54年5月30日改訂 日本図書館協会総会決議）を基本姿勢とする。
- (3) 郷土資料については、従来とおり広く藤井寺市に関するものを中心に収集する。
- (4) 市民からの予約・リクエストは、購入のみならず寄贈・寄託・他館からの相互貸借などの手段を活用する。

3. 収集資料の種類

- (1) 図書（一般書・参考図書・児童書・ヤングアダルト図書）
- (2) 逐次刊行物（新聞・雑誌・その他）
- (3) 官公庁出版物
- (4) 古代史料（郷土資料・古代史料など）
- (5) 視聴覚資料（コンパクトディスク・その他）
- (6) 障がい者サービス用資料（点字資料・録音図書・大活字図書・その他）
- (7) その他（地図・その他）

4. 収集の資料別方針

(1) 図書

・一般図書

市民が日常生活に必要な実用書を始め、教養、娯楽、趣味など各分野にわたり、幅広く収集する。

・児童書

児童（幼児も含む）、青少年が読書の楽しみを発見し読書習慣の形成と継続に資する資料を各分野から収集する。漫画本は原則として収集しない。ただし、学習漫画については、内容を十分に考慮して収集する。

・ヤングアダルト図書

中高生向け図書（ヤングアダルト図書）の収集。

(2) 逐次刊行物

- ・新聞は、国内発行の全国紙などから選定収集する。
- ・雑誌は、各分野における利用の多い一般雑誌を中心に収集する。

(3) 官公庁出版物

政府機関が発行する資料について収集する。地方公共団体その他公的機関が発行する資料は、必要度の高いものを収集する。

(4) 古代史料

藤井寺市立図書館古代史料整備基金条例及び運用規則に基づき、藤井寺市を中心に関連性の深い周辺地域一帯を含めた歴史、地誌、民俗、芸術文化などの史料を幅広く整備するため収集する。

(5) 視聴覚資料

学習・教養及び実用等に資するため、主にコンパクトディスクなどを収集する。なお、資料については、著作権の補償処理に十分留意して収集する。

(6) 障がい者サービス用資料

視覚障がい者等の利用に供するための点字図書・大活字図書・録音図書などを収集する。

(7) その他

地図・電話帳・新聞縮刷版等を収集する。電子出版資料等は必要に応じて収集する。

5. 収集資料の選択

- ・収集資料の選択は、収集方針に基づき選書委員会が選択する。
- ・館長は、前項の選択の結果に基づき収集資料を決定する。

6. 補則事項

この方針に定めるもののほか、資料の収集に関する事項については、図書館長が別に定める。

○藤井寺市立図書館資料除籍（廃棄）基準

(目的)

- 1 この基準は、良質で新鮮な資料の構成を維持するため、藤井寺市立図書館の所蔵する資料の除籍（廃棄）に関して必要な事項を定めることを目的とする。

(除籍資料の種類)

- 2 除籍対象となる資料は、次の各号に掲げるものとする。
 - (1) 不用資料 図書館サービス上必要性がなくなったもの。
 - (2) 亡失資料 所在不明及び回収不能の資料

(除籍の決定)

3 除籍資料の決定は、藤井寺市立図書館処務規程第3条第2号に基づくものとする。

(除籍の基準)

4 資料の除籍基準は、次の各号のとおりとする。

(1) 不用資料

1. 破損・汚損が著しく、補修が不可能なもの
2. 時間の経過によって内容が古くなり、資料価値がなくなったもの
3. 新版・改訂版又は同類資料の入手によって、代替可能となった既存資料
4. 保存期限の切れた新聞・雑誌

(2) 亡失資料

1. 蔵書点検の結果所在不明となった資料で、3年以上調査しても不明なもの
2. 貸出資料のうち、督促等の努力にもかかわらず5年以上回収不能なもの
3. 利用者が汚損し、破損し、又は紛失した資料で、やむを得ない事情により現品での弁償が不可能なもの
4. 不可抗力による災害その他事故によるもの

(3) その他

郷土資料は、今日的行政資料も含めて除籍しないものとする。また、破損・汚損している図書でもその一部に郷土に関する記録がある場合は、その部分だけでも補修し保存する。また、児童書についても、出版上定評のあるものについては、適用を除外する。

(不用資料の取り扱い)

5 不用資料の取り扱いは、古紙として再利用するほか、次の各号に掲げるところによる。また、各号への提供は無料とする。

- (1) リサイクルフェアにおける提供
- (2) 小中学校等公共施設の図書室への提供
- (3) その他館長が必要と認めるものへの提供

(リサイクルフェア)

6 開催期日は、館長が定め、広報紙等で市民に周知する。その対象は、市内に住所を有する者又は、市内に通勤・通学するものとする。

(補則)

7 この要領に定めるもののほか、必要事項は館長が別に定める。

附則

この基準は、平成18年10月1日から施行する。

○寄贈・寄託に関する取扱基準

(目的)

1. この基準は、藤井寺市立図書館条例施行規則（昭和56年7月11日教育委員規則第5号、以下「規則」という。）に基づき、藤井寺市立図書館（以下「図書館」という。）の寄贈・寄託に関する取扱について、必要な基準を定める事を目的とする。

藤井寺市立図書館条例施行規則第15条

「図書館は、資料の受贈および受託を受けたときは、他の資料と同様の取扱いにより、一般の利用に供することができる。」

(受け入れ資料)

2. 寄贈・寄託について、受け入れる資料は各号に定めたとおりとする。

- (1) 郷土資料
- (2) シリーズ物の中の欠本
- (3) 資料的価値の高いもの
- (4) 購入等による入手が困難である資料
- (5) 藤井寺市立図書館選書委員会で承認されたもの

(受け入れ条件)

3. 寄贈・寄託について、受入条件は次の各号に掲げた事項を考慮する。
 - (1) 資料内容が図書館の収集方針（収集基準）に適用していると判断されるもの
 - (2) 保存状態のよいもの
 - (3) 出版年の比較的新しいもの
 - (4) 利用の頻度の高いもの

(受け入れ資料の取扱)

4. 寄贈・寄託を申し込むものは、寄贈・寄託申込書（様式第1号）に必要事項を記入し、館長の承認を受けなければならない。なお、資料を受贈・受託した時は、受贈・受託書（様式第2号）を発行する。
 - 2 寄贈及び寄託された資料の取扱は、図書館に一任するものとする。
 - 3 寄贈及び寄託された資料で、災害・盗難などによる亡失、破損については、図書館はその責めを負わないものとする。
 - 4 寄贈された資料は、返却・問い合わせには応じないものとする。

(寄贈・寄託対象外資料)

5. 寄贈・寄託について、受入できない資料は各号に定めたとおりとする。
 - (1) カビなど汚れ、破損、書き込み等のある資料
 - (2) 出版年の古い実用書・ガイドブック
 - (3) ビデオテープ・CD等（著作権上の制限があるもの）

ただし、館長が認めたものはこの限りではない。

(寄贈資料の取り扱いの補足)

6. 図書館の資料として受入しない寄贈資料は、「善意の本棚」「リサイクルフェア」等で、一般市民に無償で提供し、再活用を図るまたは、廃棄処分する。

附則

この基準は、平成18年10月1日から施行する。

○藤井寺市立図書館障害者サービス実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、藤井寺市立図書館（以下「図書館」という。）において障害者サービスを実施することにより、障害者に対する図書館サービスにおける合理的配慮を行うことを目的とする。

(利用者)

第2条 障害者サービスを利用できる者（以下「利用者」という。）は、市内に居住し、通勤し、又は通学する障害のある者及び通常の活字による読書が困難な者とする。

- 2 利用者は、図書館に登録しなければならない。

(サービス内容)

第3条 障害者サービスの内容は、次のとおりとする。

- (1) 資料の貸出
- (2) 対面朗読
- (3) 読書支援機器等の設置及び貸出
- (4) 録音図書、点字図書等の視覚障害者向け資料の製作
- (5) その他館長が必要と認めたサービス

(資料)

第4条 障害者サービスの利用に供する資料は、図書館に所蔵する全ての資料とする。

- 2 前項の規定にかかわらず、著作権法（昭和45年法律第48号）第37条第3項の規定による視覚障害者等のための複製等及び著作権者に視覚障害者等の利用を目的に許諾を得て製作されたもの等の利用は、視覚障害その他の理由により、通常の活字による読書が困難と館長が認める者に限る。

(資料の貸出)

第5条 資料の貸出期間及び貸出点数は、藤井寺市立図書館条例施行規則（昭和56年藤井寺市教育委員会規則第5号）（以下「規則」という。）に準ずる。

- 2 前項の規定について、館長が特に必要と認めた場合はこの限りではない。

3 貸出は、来館、郵送、職員による配達等により実施する。

(郵送貸出)

第6条 郵送貸出(郵送による返却を含む。以下同じ。)は、心身の障害のため図書館を利用することができない市内在住の者で、次に掲げるものに対して行う。

- (1) 身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条に規定する身体障害者手帳の交付を受けている者
- (2) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和25年法律第123号)第45条第1項に規定する精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者
- (3) 大阪府療育手帳に関する規則(平成12年大阪府規則第42号)第2条に規定する療育手帳の交付を受けている者
- (4) その他図書館利用が困難であると館長が認めた者

(郵送料)

第7条 郵送貸出に必要な経費は、市が負担する。

2 郵送貸出は、郵便法(昭和22年法律第165号)第27条第3号の適用を受けて行うものとする。

(対面朗読)

第8条 対面朗読は、市内に在住する利用者に限り、次の場合に実施する。

- (1) 録音図書として製作すること又は他館からの借受ができないとき。
 - (2) その他館長が必要と認めたとき。
- 2 対面朗読の利用を希望する者は、その日時をあらかじめ館長に申し込み、予約の承認を受けなければならない。
- 3 対面朗読は、図書館で実施する。ただし、特に館長が必要と認めたときは市内の公共施設で実施することができる。
- 4 対面朗読の実施時間は、図書館の開館時間中とし、朗読時間は利用者1人1日につき2時間以内とする。
- 5 朗読者は、市が主催する朗読講習会を受講した者及び「藤井寺市朗読の会ひびき」の会員が担当する。

(読書支援機器の設置及び貸出)

第9条 館長は、利用者の利用に供するための拡大読書器等の読書支援機器を設置する。

2 読書支援機器のうち、貸出用のデイジー図書再生機は、市内に在住する利用者に貸出することができる。

- (1) デイジー図書再生機の貸出を希望する利用者は、貸出申込書(別記様式)により館長に申し込まなければならない。
- (2) デイジー図書再生機の貸出期間は、3カ月とする。ただし、利用者から申出があり、他

の利用者の貸出申込と重ならない場合は、貸出期間を延長することができる。

(障害者向け資料の製作)

第10条 館長は、著作権法に基づき、協力者等に依頼して障害者の利用を目的とする資料を作成するよう努める。

(損害の賠償)

第11条 貸出を受けた者が、資料を紛失し、又は破損した場合、規則第16条の規定に基づき、現物又は相当の代価をもって弁償しなければならない。

(その他)

第12条 この要綱に定めるもののほか、図書館の利用に障害があるものに対して必要なサービスは館長が定める。

附 則

この要綱は、昭和59年10月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年3月1日から施行する。

○藤井寺市立図書館雑誌スポンサー制度実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、藤井寺市立図書館（以下「図書館」という。）が購入する雑誌の費用を民間企業等が負担し、当該雑誌に広告を掲載することにより、民間企業等との協働により市の新たな財源を確保する制度（以下「雑誌スポンサー制度」という。）の実施に関し、藤井寺市有料広告掲載に関する取扱規則（平成21年藤井寺市規則第22号。以下「規則」という。）に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(対象者)

第2条 この要綱に従い申込みすることができる者は、規則第5条の責務を満たす企業、団体、法人及び個人事業主とする。

(広告の方法)

第3条 雑誌に広告を掲載する者（以下「雑誌スポンサー」という。）は、広告掲載を希望する雑誌の購入費用を負担する。

2 藤井寺市立図書館長（以下「館長」という。）は、前項の規定により購入された雑誌（以下「スポンサー誌」という。）に広告用紙を貼付し、雑誌スポンサー名及び雑誌スポンサーの事業に関する広告を掲載し、図書館雑誌コーナーに配架するものとする。

3 前項の広告用紙は雑誌スポンサーが用意するものとし、その規格等は館長が別に定める。

4 スポンサー誌の配架場所は、館長が決定する。

(広告掲載期間等)

第4条 雑誌スポンサーが購入費用を負担すべきスポンサー誌は、第6条第1項に規定する掲載開始月の初日から当該年度の3月末日までに発行されたものを対象とする。ただし、当該年度末までに再度、第6条による申込みをし、可とする決定を受けた場合は引き続き1年間継続して雑誌スポンサーとなることができる。

2 広告を掲載する期間は、スポンサー誌の配架後1年間とする。

(募集方法)

第5条 雑誌スポンサーの募集は、次に掲げる方法により行うものとする。

- (1) 広報ふじいでらへの掲載
- (2) 藤井寺市ホームページへの掲載
- (3) 図書館ホームページへの掲載
- (4) 館内への掲示及びチラシ等の配布
- (5) その他館長が必要と認める方法

(申込方法)

第6条 雑誌スポンサー制度に申込みをしようとする者(以下「申込者」という。)は、館長が選定した雑誌一覧の中から、希望する雑誌を選定し、広告を掲載しようとする月(以下「掲載開始月」という。)の前月の5日までに、藤井寺市立図書館雑誌スポンサー制度申込書(様式第1号)に必要事項を記入し、広告案その他必要な書類を添えて市長に提出するものとする。

2 同じ雑誌に複数の雑誌スポンサーからの申込みがあった場合、先着順とするものとし、同日申込みの場合は抽選とする。

(雑誌スポンサーの審査及び決定)

第7条 市長は、前条の規定による申込みがあったときは、その内容に関して審査を行い、掲載の可否を決定するものとする。ただし、市長は、必要があると認めるときは、申込者に掲載内容等の修正を求めることができる。

2 市長は、前項の規定により可否を決定した時は、速やかに藤井寺市立図書館雑誌スポンサー決定通知書(様式第2号)により、申込者に通知するものとする。

(広告内容等の変更)

第8条 市長は、広告内容について、規則第3条の基準にそぐわない、又は図書館での掲載に支障があると認めるときは、雑誌スポンサーに対して広告内容等の変更を求めることができる。

2 雑誌スポンサーは、広告掲載期間内に広告の内容を変更しようとするときは、藤井寺市立図書館雑誌スポンサー制度広告変更申込書(様式第3号)により市長の承認を受けなければならない。

3 市長は、前項の規定により、承認の可否を決定した時は、速やかに藤井寺市立図書館雑誌

スポンサー制度広告変更承認・非承認通知（様式第4号）により、申込者に通知するものとする。

（広告掲載の取消し）

第9条 市長は、規則第6条の規定により、広告の掲載を取り消したときは、藤井寺市立図書館雑誌スポンサー取消通知書（様式第5号）により通知するものとする。

2 前項の規定により、広告の掲載を取り消したときは、雑誌スポンサーが支払い済みの雑誌の代金は返還しない。

（雑誌購入費用の支払方法等）

第10条 雑誌スポンサーは負担する雑誌購入費用を、館長が指定する雑誌納入業者に広告掲載期間分を一括して、掲載開始月に支払うものとする。

2 振込手数料等支払いに必要な一切の経費は雑誌スポンサーの負担とする。

3 スポンサー誌が広告掲載期間途中で休刊、廃刊等となった場合は、館長と協議のうえ、別の雑誌に広告を振り替えるものとする。

4 前項の規定により広告を振り替えた場合等、雑誌スポンサーの責めに帰さない事由によりスポンサー誌の購入費用が広告掲載期間中に変更となった場合は、雑誌スポンサーと雑誌納入業者との間で協議を行うものとする。

（雑誌の取扱い）

第11条 スポンサー誌の取扱いは、図書館所蔵の雑誌と同様とする。

（広告の撤退）

第12条 市長は、広告の掲載期間が終了したとき、若しくは規則第6条の規定により、掲載の取消しを行ったとき、又は規則第7条の規定により広告掲載者から掲載の取下げの申出があったときは、速やかに広告を撤去するものとする。

（補則）

第13条 この要綱に定めるもののほか、雑誌スポンサー制度に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成29年 9月 1日から施行する

○複写サービス

図書館では、著作権法第31条（図書館等における複製）を遵守するため、館内でのコピー機の使用を、以下の条件を満たす場合にかぎらせていただきます。

- ・ 図書・雑誌等を1冊全文コピーすることはできない。
- ・ 定期刊行物（雑誌等）に掲載された各論文、その他の記事は、発行後相当の期間を経たもの（次号が既刊となったもの、または、発行後3ヶ月を経たもの）に限る。
- ・ コピー部数は、1人につき1部のみであること。
- ・ 利用者の調査研究用に限る。
- ・ 有償・無償を問わず、再複写したり頒布しないこと。

※カウンターの表示には著作権法第31条を添付。

図書館の自由に関する宣言

1954年採択

1979年改訂

社団法人 日本図書館協会

(1979年5月30日総会決議)

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することを、最も重要な任務とする。

この任務を果たすため、図書館は次のことを確認し実践する。

第1 図書館は資料収集の自由を有する。

第2 図書館は資料提供の自由を有する。

第3 図書館は利用者の秘密を守る。

第4 図書館はすべての検閲に反対する。

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、あくまで自由を守る。

「図書館の自由に関する宣言」より抜粋

1 3. 施設概要

1 階 室 名	面積 (㎡)	2 階 室 名	面積 (㎡)
エントランスホール	1 8 9 . 0 3	開架貸出室	4 6 7 . 7 2
展示室	2 4 9 . 5 2	一般書コーナー	3 1 1 . 7 2
書庫	5 1 . 5 9	児童書コーナー	1 1 4 . 7 5
史料収納書庫	3 7 . 0 1	新聞雑誌コーナー	4 1 . 2 5
図書整理室	3 6 . 0 1	参考図書室	5 9 . 7 3
車庫	4 3 . 6 5	対面朗読室	9 . 8 2
設備機械室	6 1 . 4 0	学習室	7 1 . 2 4
空調機械室	1 3 . 6 6	集会室	3 9 . 1 8
警備室	1 0 . 7 5	視聴覚室	1 0 7 . 1 9
		事務室	7 6 . 2 6
		図書整理室	1 9 . 7 5
その他	3 2 0 . 5 7	その他	3 9 0 . 0 9

敷地面積 2, 6 9 8 . 2 5 ㎡

建築面積 1, 3 8 5 . 4 4 ㎡

延床面積 2, 2 5 4 . 1 7 ㎡

1階 1, 0 1 3 . 1 9 ㎡

2階 1, 2 4 0 . 9 8 ㎡

建築構造 鉄筋コンクリート2階 銅板葺

工 期 着工 昭和55年10月21日

竣工 昭和56年 3月31日

設計管理 (株) 日建設計

施 工 石黒建設(株)

藤井寺市の図書館活動
令和元年度（2019年度）版

令和2年11月発行

編集・発行

藤井寺市立図書館

藤井寺市林1丁目2番2号

